

北海道議会時報

令和 7 年第 3 回定例会

北海道議会議事事務局

も く じ

議会日誌	1
令和7年度補正予算の概要	2
定例会	
概要	3
本会議	4
提出案件	11
意見案	13
請願	16
委員会	
議会運営委員会	17
常任委員会	20
総務委員会	
総合政策委員会	
環境生活委員会	
保健福祉委員会	
経済委員会	
農政委員会	
水産林務委員会	
建設委員会	
文教委員会	
連合審査会	29
産炭地域振興・GX推進・エネルギー調査特別委員会、総務委員会連合審査会	
特別委員会	30
産炭地域振興・GX推進・エネルギー調査特別委員会	
北方領土対策特別委員会	
新幹線・総合交通体系対策特別委員会	
人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会	
子ども政策調査特別委員会	
食と観光調査特別委員会	
予算特別委員会	36
資料	
北海道議会議席表	43
8月・9月・10月の出来事	44

本会議及び委員会の詳細については、
会議録をご覧ください。



本書においては、便宜上、会派の名称を
次のとおり表記した。

自民党・道民会議	-----	自民
民主・道民連合	-----	民主
北海道結志会	-----	結志
公明党	-----	公明
日本共産党	-----	共産
維新・大地	-----	維新

議 会 日 誌

▶ 8 月

- 5 日(火) 各常任委員会
- 6 日(水) 各特別委員会

▶ 9 月

- 2 日(火) 議会運営委員会
各常任委員会
- 3 日(水) 各特別委員会
- 8 日(月) 議会運営委員会
各常任委員会
各特別委員会
- 9 日(火) 議会運営委員会

【第 3 回定例会開会】

本会議（会議録署名議員の指定、会期決定、提案説明）

総務委員会

産炭地域振興・GX推進・エネルギー調査特別委員会

- 12 日(金) 議会運営委員会

本会議（代表質問）

- 16 日(火) 産炭地域振興・GX推進・エネルギー調査特別委員会、総務委員会連合審査会

議会運営委員会

本会議（代表質問）

- 18 日(木) 議会運営委員会

本会議（一般質問）

- 19 日(金) 議会運営委員会

本会議（一般質問）

- 22 日(月) 議会運営委員会

本会議（一般質問）

- 24 日(水) 議会運営委員会

本会議（一般質問、予算及び決算特別委員会設置等）

予算特別委員会（正・副委員長の互選、2 分科会設置）

予算特別委員会第 1・第 2 分科会
（正・副委員長の互選）

決算特別委員会（正・副委員長の互選、2 分科会設置）

決算特別委員会第 1・第 2 分科会
（正・副委員長の互選）

- 26 日(金) 予算特別委員会第 1・第 2 分科会
（各部所管審査）

- 29 日(月) 予算特別委員会第 1・第 2 分科会
（各部所管審査）

- 30 日(火) 予算特別委員会第 1・第 2 分科会
（各部所管審査）

▶ 10 月

- 1 日(水) 予算特別委員会
（各分科委員長報告、総括質疑等）

- 2 日(木) 各常任委員会
各特別委員会
決算特別委員会（決算概要聴取等）
決算特別委員会第 1・第 2 分科会
（審査日程等決定）

- 3 日(金) 議会運営委員会

本会議（各委員長報告、議案等可決、追加提案説明・同意議決、意見案 3 件可決、議員派遣の決定等）

【第 3 回定例会閉会】

令和7年度補正予算の概要

次のとおり補正予算について審議し、可決

○令和7年度一般会計補正予算（第3号）

（単位 千円）

歳 入	歳 出
国庫支出金 3,009,385	総務費 8,152,208
財産収入 10,821	環境生活費 29,851
繰越金 10,777,377	保健福祉費 2,752,002
諸収入 93,628	経済費 △ 24,120
道債 4,160,000	農政費 411,699
	水産林務費 260,000
	建設費 5,941,800
	災害復旧費 128,600
	諸支出金 399,171
計 18,051,211	計 18,051,211

○令和7年度特別会計補正予算

（単位 千円）

会 計 名	金 額
苫小牧東部地域開発出資特別会計	68,000
石狩湾新港地域開発出資特別会計	302,027
計	370,027

令和7年第3回定例会で可決した一般会計補正予算は、総額約180億5,100万円。

歳出予算の主なものは、人の日常生活圏に侵入したヒグマに対し、市町村が実施する緊急銃猟に必要な経費を支援することとし、ヒグマ対策推進費2,900万円、医療提供体制の確保を図るため、医療機関に対し、患者数の減少等を踏まえた支援を行うこととし、22億6,600万円、本年発生した大雨災害などにより被災した施設の早期復旧を図るため、災害復旧事業費1億3,000万円、道民の安全確保等を図るため、道の単独施策を講じることとし、道路、河川などの特別対策事業費44億円、公共関連単独事業費18億円。

これらに見合う歳入予算の主なものは、国庫支出金30億900万円、道債41億6,000万円、繰越金107億7,700万円。

定 例 会

▶ 総額184億2,100万円余の令和7年度補正予算を可決 ◀

概 要

- ① 令和7年度補正予算案等を審議する**第3回定例会**は、9月9日に招集され、会議録署名議員の指定、諸般の報告、議員の辞職許可報告、元議員の逝去報告を行い、**会期を10月3日までの25日間**と決定。
次に、**総額184億2,100万円余の令和7年度補正予算案を含む議案22件及び報告18件**が提出され、知事から提出議案に関する説明。
その後、議案等調査のため、9月10日から9月11日までの本会議を休会することに決定して散会。
- ② 休会明けの9月12日から**代表質問**に入り、9月16日に終了。
その後、議案等調査のため、9月17日の本会議を休会することに決定して散会。
- ③ 9月18日から**一般質問**に入り、9月24日に質疑並びに質問を終結。直ちに**予算及び決算特別委員会を設置し**、議案第12号を新幹線・総合交通体系対策特別委員会に付託することに決定し、残余の議案を各委員会に付託。
その後、各委員会付託議案等審査のため、9月25日から9月26日まで及び9月29日から10月2日までの本会議を休会することに決定して散会。
- ④ **予算特別委員会**は、9月24日に正・副委員長の互選を行い、2分科会を設置。
9月26日から各分科会において各部所管の審査に入り、9月30日に終了。10月1日に各分科委員長報告の後、総括質疑を行い、付託議案に対する質疑を終結。採決の結果、いずれも異議なく**原案可決**。
- ⑤ 会期最終日の10月3日は、各付託議案に対する各委員会の委員長報告の後、討論を行い、採決の結果、いずれも委員長報告のとおり**原案可決**。
次に、**北海道教育委員会委員の選任につき同意を求める件等の人事案件4件**が追加提案され、知事から提案説明の後、委員会付託を省略し、採決の結果、いずれも異議なく**同意議決**。
次に、**意見案第1号「緊急銃猟制度などヒグマ対策のさらなる推進を求める意見書」等3件**が提案され、説明を省略し、意見案第1号の委員会付託を省略し、採決の結果、いずれも異議なく**原案可決**。
次に、**請願第26号「北海道電力泊原子力発電所3号機の再稼働についての件」等3件**を、**産炭地域振興・GX推進・エネルギー調査特別委員会に付託し**、閉会中継続審査することを決定。
次に、議員派遣の件について決定。
次に、議案第18号及び報告第1号ないし第6号について、申出のとおり、閉会中の継続審査に付すことに異議なく決定。
最後に、閉会申請願継続審査及び事務継続調査の件について異議なく決定の後、**閉会**。
- ⑥ 提出案件の議決状況は次のとおりである。

提出者	件数	議 決 状 況					報告のみ
		原案可決	同意議決	認定議決	継続審査	否 決	
知 事	44	21	4		7		12
議員・委員会	3	3					
計	47	24	4		7		12

本 会 議

■ 9月9日（火）

午前10時3分開会、伊藤条一議長、令和7年第3回定例会の開会を宣し、

日程第1 会議録署名議員の指定を行い、諸般の報告の後、北口雄幸議員の辞職許可について報告、元議員岡田篤氏（7月26日）の逝去について弔意を表した旨報告。

日程第2 会期決定の件を議題とし、今期定例会の会期を本日から10月3日までの25日間と決定。

日程第3 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、知事から提出議案に関する説明。

議案等調査のため、9月10日から9月11日までの本会議を休会することに決定し、午前10時15分散会。

■ 9月12日（金）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、代表質問に入り、



内田 尊之 議員（自民） から、

- 1 道政上の諸課題について
 - ・住宅等に係る開発行為について
 - ・ヒグマ対策について
 - ・道有建築物における道産材の

活用について

- ・財政運営について
- ・防災対策について
- ・地方創生について
- ・国際化の推進について
- ・米国の新たな関税政策について
- ・人権施策推進基本方針について
- ・医師確保対策について
- ・介護サービス提供体制の確保について
- ・泊発電所について
- ・観光振興について
- ・AI政策の推進について
- ・洋上風力発電について
- ・統合型リゾート施設について
- ・農業・農村振興推進計画について
- ・農業生産基盤の整備について
- ・猛暑による農業への影響について

- ・昆布漁業の振興について
- ・森林由来クレジットについて

2 教育問題について

- ・学力向上の取組について
- ・高校の魅力化について

3 公安問題について

- ・特殊詐欺対策について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。議事進行の都合により午前11時41分休憩。午後1時1分再開し、



沖田 清志 議員（民主） から、

1 知事の政治姿勢について

- ・道政運営について
- ・グローバル化への対応について
- ・北海道創生総合戦略について

- ・市町村財政の確立について
- ・過疎地域などの生活基盤確保について
- ・広域連携の推進について

2 違法開発行為について

3 防災・減災について

4 医療・福祉課題について

5 経済と雇用対策について

6 観光施策について

7 泊原発再稼働について

8 地方交通・物流政策について

9 ヒグマ対策について

10 第1次産業の振興について

- ・農業政策について
- ・森林・林業政策について
- ・水産政策について
- ・気候変動等を踏まえた第1次産業への対応について

11 人権等施策について

12 北方領土返還要求運動等について

13 道立近代美術館のリニューアルについて

14 教育課題について

- ・道立高校の在り方について
- ・専門高校の取組について
- ・学びの多様化学校等について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。議事進行の都合により午後2時47分休憩。午後3時16分再開し、同議員から再質問があり、知事及び教育長から答弁。同議員から再々質問があつて、知事及び教育長から答弁。議事進行の都合により午後4時8分散会。

■ 9月16日（火）

午後 1 時 1 分開議、諸般の報告の後、

日程第 1 議案第 1 号ないし第 22 号及び報告第 1 号ないし第 6 号を議題とし、代表質問を継続。



佐藤 伸弥 議員（結志） から、

- 1 道政の諸課題について
 - ・防災対策について
 - ・市町村の広域連携について
 - ・海外資本による土地取得問題について

- ・地域交通の確保について
- ・ヒグマ対策について
- ・再生可能エネルギーと環境保全について
- ・子ども政策について
- ・泊発電所について
- ・観光振興について
- ・女性の就業促進について
- ・農業政策について
- ・ホタテ稚貝対策について
- ・北森カレッジについて

2 教育問題について

- ・授業料無償化を踏まえた道立高校の在り方について
- ・ラーケーションについて

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。同議員から再々質問があつて、知事から答弁。議事進行の都合により午後 2 時 14 分休憩。
午後 2 時 41 分再開し、



森 成之 議員（公明） から、

- 1 知事の政治姿勢について
 - ・平和ビジョンについて
 - ・国際交流について
 - ・人口減少対策について
 - ・エネルギー政策について

- ・再生可能エネルギーについて
- ・泊原発について

- ・札幌医科大学について
- ・違法開発問題について

2 景気・経済対策について

- ・米国関税対策について
- ・道の景気・経済対策について
- ・ラピダスについて

3 観光問題について

- ・次期「北海道観光のくにづくり行動計画」について

- ・宿泊税について

4 交通政策について

- ・北海道新幹線について
- ・道央都市圏の交通体系について

5 保健・医療問題について

- ・医療従事者の確保について
- ・地域医療への支援について

6 米価高騰について

7 北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり条例等について

8 スポーツ振興と地域活性化について

9 ヒグマ対策について

10 災害対策について

- ・カムチャツカ半島付近の地震の対応について
- ・災害現場の支援について

11 教育問題について

- ・学校における猛暑対策について

12 公安問題について

- ・特殊詐欺の抑止について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。

議案等調査のため、9月17日の本会議を休会することに決定し、午後 3 時 43 分散会。

■ 9月18日（木）

午前 10 時 1 分開議、諸般の報告の後、

日程第 1 議案第 1 号ないし第 22 号及び報告第 1 号ないし第 6 号を議題とし、一般質問に入り、



武市 尚子 議員（自民） から、

- 1 農業農村整備における ICT 施工の推進について
- 2 ふるさと納税について
- 3 防災・災害対策について
- 4 子どもの命を守る施策について

て

5 旧優生保護法について

6 児童生徒のスマホ利用について

7 違法な開発行為等について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



岡田 遼 議員（民主） から、

- 1 太陽光発電開発問題について
- 2 カムチャツカ半島沖地震から見た課題について
- 3 広域的な地域活性化基盤整備計画の策定について

- 4 道の出先機関の整備等について
- 5 道立阿寒湖畔診療所について
- 6 エゾシカ対策について

等について質問があり、知事他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。同議員から再々質問があつて、知事から答弁。議事進行の都合により午前11時43分休憩。午後1時16分再開し、



和田 敬太 議員（自民）から、

- 1 がん医療提供体制について
- 2 特別支援学校の「就労のかたち」について
- 3 高齢者の「就労のかたち」について

- 4 防災・減災について
- 5 台湾へのタンチョウ生息域外保全について
- 6 相撲ツーリズム等を利用した観光振興について
- 7 教職員の私用スマホ等の取扱いについて
- 8 電動キックボードについて

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。



小林 千代美 議員（民主）から、

- 1 組織機構改革について
- 2 AIと最先端半導体関連産業について
- 3 新千歳空港の利便性について
- 4 女性の働き方について

- 5 病気・障がいのある子どもと家族への支援について

等について質問があり、知事他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。同議員から再々質問があつて、知事から答弁。議事進行の都合により午後2時47分休憩。午後3時16分再開し、



千葉 真裕 議員（自民）から、

- 1 米政策について
- 2 ヒグマによる人身被害防止について
- 3 バリアフリーチェックについて

- 4 スタートアップ支援について
- 5 「チャレンジする・失敗することを恐れない」教育について
- 6 「超高度人材」誘致について
- 7 道内空港の活性化について
- 8 「第三者介入」について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



水口 典一 議員（結志）から、

- 1 地方創生について
- 2 過疎地域の持続的発展について
- 3 新千歳空港の利便性向上について

- 4 消防団員の確保について
- 5 「こども誰でも通園制度」について
- 6 医師確保対策について
- 7 自治体病院の経営状況について
- 8 高校の授業料無償化について
- 9 学校施設環境改善交付金について
- 10 教職員のコンプライアンスについて

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事及び教育長から答弁。議事進行の都合により午後4時45分散会。

■ 9月19日（金）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、一般質問を継続。



黒田 栄継 議員（自民）から、

- 1 全国和牛能力共進会北海道大会について
- 2 種バレイショについて
- 3 エゾシカ等による農業被害防止対策について

- 4 交通政策について
- 5 高規格道路ネットワークの整備促進について
- 6 ワイン産地の形成について
- 7 高校入試における道外からの入学者の受入れ拡大について
- 8 公立高等学校配置計画案における十勝学区の学級減について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



田中 英樹 議員（公明）から、

- 1 道内空港の国際化について
- 2 再生可能エネルギーと環境保護について
- 3 北海道生物多様性保全条例について

- 4 キタサンショウウオの天然記念物指定について
- 5 畜産関連事業について

6 林業政策について

- ・森林づくりに係る担い手対策について
- ・森林環境譲与税について

7 建設行政の諸課題について

- ・釧路市の鉄道高架事業について
- ・釧路圏道立広域公園について

8 高校配置計画について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。議事進行の都合により午前11時14分休憩。午後1時1分再開し、



藤井 辰吉 議員（自民） から、

- 1 宿泊税について
- 2 介護分野における外国人人材の定着について
- 3 次世代半導体について

等について質問があり、知事他から答弁。



木葉 淳 議員（民主） から、

- 1 ピンチをチャンスに変える知事の政治姿勢について
 - ・「ピンチをチャンスに変える道政」について
 - ・地球温暖化への対応について

- ・農業政策について

2 交通政策について

- ・路線バスの路線確保に対する取組について
- ・豪雪対策について
- ・観光客が安心して周遊できる環境整備について

3 「吃音」当事者・家族への支援について

4 次世代型半導体産業について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。同議員から再々質問があつて、知事から答弁。議事進行の都合により午後2時37分休憩。

午後3時2分再開し、



高田 真次 議員（自民） から、

- 1 防災対策について
- 2 ノーリフティングケアについて
- 3 農業政策について
 - ・気候変動対策について

- ・農地利用について

- ・持続可能な農業地域の推進について

4 教職員の確保について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



小泉 真志 議員（民主） から、

- 1 宇宙関連産業について
- 2 農業振興について
 - ・生産基盤強化について
 - ・畜産・酪農収益力強化について

- ・生乳の需給対策について

- ・持続可能な農業の推進について

3 持続可能な漁業の推進について

4 子どもの自殺対策について

5 公立高校について

6 教職員の超勤・多忙化解消について

7 外国人の運転免許更新について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事及び教育長から答弁。同議員から再々質問があつて、知事及び教育長から答弁。議事進行の都合により午後4時47分散会。

■ 9月22日（月）

午後1時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、一般質問を継続。



板谷よしひさ議員（自民） から、

- 1 防災計画における車避難について
- 2 公務員採用難と若手離職について
- 3 民間資金活用の財源確保について

いて

4 ウポポイの振興について

5 廃棄物焼却施設の解体について

6 スポーツ施設の冷房整備について

7 ばんえい競馬の文化的価値について

8 シシヤモ資源回復について

等について質問があり、知事他から答弁。



山根まさひろ議員（民主） から、

- 1 障がい者への就労支援について
- 2 重層的支援体制整備事業について
- 3 訪問介護への支援について

4 北海道カスタマーハラスメント防止条例について

5 パラオ政府との交流事業について

6 災害時における産業動物のエース級個体の取

扱いについて

- 7 自転車の整備促進について
- 8 プロスポーツと連携した地域活性化について
- 9 教育課題について
 - ・休日部活動指導手当について
 - ・スポーツの参加機会の拡充について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事及び教育長から答弁。議事進行の都合により午後2時25分休憩。午後2時51分再開し、



前田 一男 議員（自民） から、

- 1 調理師学校をはじめとした専修学校への支援について
- 2 地震・津波に伴う災害対応について
- 3 ヒグマ対策について

- 4 障害年金申請等の医師診断書について
- 5 栽培漁業の振興について
- 6 道管理河川の維持管理について
- 7 高校の統廃合について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



中村 守 議員（公明） から、

- 1 地域における地方消費者行政について
 - ・道内の消費者相談体制整備状況と課題について
 - ・地方消費者行政強化交付金推進事業について

- 2 多文化共生について
- 3 新しい交通戦略について
- 4 北海道物流戦略について
- 5 経済産業構造の高度化について
- 6 農業問題について
 - ・北海道農業・農村振興推進計画について
 - ・農業農村整備について
- 7 水産業の振興対策について
 - ・アキサケ資源対策について
 - ・シシャモの増養殖研究について
- 8 災害対策について

等について質問があり、知事他から答弁。議事進行の都合により午後4時6分散会。

■ 9月24日（水）

午前10時6分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第22号及び報告第1号ないし第6号を議題とし、**一般質問**を継続。



檜垣 尚子 議員（自民） から、

- 1 道の業務プロセスの見直しについて
- 2 道内地域医療の確保について
- 3 札幌医科大学について
- 4 大学病院からの医師派遣につ

いて

- 5 専門性の高い看護師の養成・確保について
- 6 動物由来感染症について
- 7 道立衛生研究所について
- 8 新たな水産資源の有効活用について
- 9 北海道立近代美術館リニューアルに係る意見聴取について
- 10 理数系教育の充実について

等について質問があり、知事及び教育部長兼教育職員監他から答弁。



白川 祥二 議員（結志） から、

- 1 防災・減災対策について
- 2 I Rについて
- 3 泊原発再稼働と高レベル放射性廃棄物について
- 4 外資による森林取得について

- 5 農業政策について
 - ・気候変動に対応した農業生産基盤の整備について
 - ・地域計画について
 - ・米価高騰と米政策の転換について

- 6 教員による性犯罪・性暴力への対応について
- 等について質問があり、知事及び教育部長兼教育職員監他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。



植村 真美 議員（自民） から、

- 1 道産木材の利用拡大について
- 2 米生産について
- 3 入札制度について
- 4 自然公園の維持管理について
- 5 インバウンドのさらなる可能

性について

- 6 高齢者施設と市町村の連携について
- 7 太陽光発電の取組について
- 8 広域での授業や部活動の連携体制について

等について質問があり、知事及び教育部長兼教育職員監他から答弁。議事進行の都合により午後0時6分休憩。午後1時11分再開し、



池端 英昭 議員（民主）から、

- 1 外国人との共生について
- 2 交通空白対策について
- 3 洋上風力発電について
- 4 赤れんが庁舎を活用した情報発信について

- 5 片目失明者支援について
- 6 食と観光について
- 7 ヒグマ対策について
- 8 船員養成の取組について

等について質問があり、知事及び教育部長兼教育職員監他から答弁。同議員から再質問があって、知事から答弁。



村田 光成 議員（自民）から、

- 1 魅力あるホッカイドウ競馬について
- 2 道路の維持管理などについて
- 3 低密度植栽について
- 4 子どもたちの教育環境について

て

- ・暑さ対策について
- ・部活動の地域移行について
- ・高等学校の献血に対する取組について
- ・学校施設の環境整備について

等について質問があり、知事及び教育部長兼教育職員監他から答弁。議事進行の都合により午後2時42分休憩。午後3時10分再開し、



安住 太伸 議員（自民）から、

- 1 「こどもホスピス」の開設について
- 2 社会的養護の未来について
- 3 森林の整備及び保全について
- 4 林業・木材産業の成長産業化

に向けた人材育成について

- 5 法改正後のヘンプ産業振興について
- 6 DXによる地方創生について
- 7 地方創生の要としての職業学科の在り方について

等について質問があり、知事及び教育部長兼教育職員監他から答弁。



丸山 はるみ 議員（共産）から、

- 1 戦後80年と平和の取組等について
- 2 米政策について
- 3 最低賃金について
- 4 エネルギー政策等について

等について質問があり、知事及び教育部長兼教育職員監他から答弁。同議員から再質問があって、知事及び教育部長兼教育職員監から答弁。同議員から再々質問があって、知事から答弁。



山崎 真由美 議員（維新）から、

- 1 道州制と副首都構想について
- 2 防災対策について
- 3 エネルギー政策について

等について質問があり、知事他から答弁。質疑並びに質問を終結。

議長から、予算及び決算に関する案件について、本会議に27人の委員をもって構成する予算特別委員会及び27人の委員をもって構成する決算特別委員会を設置し、関係案件を両委員会にそれぞれ付託の上審査することを諮り、異議なく決定。次の委員を議長指名により選任。

○予算特別委員（27人）

伊東 尚悟（自民）	木下 雅之（自民）
黒田 栄継（自民）	角田 一（自民）
鶴羽芳代子（自民）	早坂 貴敏（自民）
鈴木 仁志（民主）	田中 勝一（民主）
海野 真樹（公明）	寺島 信寿（公明）
川澄宗之介（民主）	鈴木 一磨（民主）
宮崎アカネ（民主）	佐々木大介（自民）
滝口 直人（自民）	浅野 貴博（自民）
太田 憲之（自民）	佐藤 禎洋（自民）
清水 拓也（自民）	畠山みのり（民主）
新沼 透（結志）	真下 紀子（共産）
赤根 広介（結志）	広田まゆみ（民主）
花崎 勝（自民）	富原 亮（自民）
中司 哲雄（自民）	

○決算特別委員（27人）

岡田 遼（民主）	小林千代美（民主）
板谷よしひさ（自民）	今津 寛史（自民）
高田 真次（自民）	戸田 安彦（自民）
藤井 辰吉（自民）	水間 健太（自民）
丸山はるみ（共産）	中村 守（公明）
武田 浩光（民主）	植村 真美（自民）
檜垣 尚子（自民）	浅野 貴博（自民）
安住 太伸（自民）	清水 拓也（自民）
船橋 賢二（自民）	畠山みのり（民主）
阿知良寛美（公明）	赤根 広介（結志）
池本 柳次（結志）	稲村 久男（民主）
広田まゆみ（民主）	高橋 亨（民主）

三好 雅（自民） 富原 亮（自民）
藤沢 澄雄（自民）

議案第12号を新幹線・総合交通体系対策特別委員会に付託することについて異議なく決定し、残余の議案については、議案付託一覧表のとおりそれぞれ所管の委員会に付託。

各委員会付託議案等審査のため9月25日から9月26日まで及び9月29日から10月2日までの本会議を休会することに決定し、午後4時54分散会。

■10月3日（金）

午後1時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第17号及び第19号ないし第22号を議題とし、予算特別委員長、総務委員長、総合政策委員長、保健福祉副委員長、文教副委員長、新幹線・総合交通体系対策特別副委員長、農政副委員長、水産林務委員長及び建設委員長から、それぞれ各委員会における付託議案審査の経過と結果について報告。

討論に入り、丸山はるみ議員（共産）から、議案第9号に関する反対討論があつて、討論終結。

採決に入り、議案第9号を問題とし、委員長報告（可決）のとおり決することについて、起立採決の結果、起立多数により原案可決。

次に、議案第1号ないし第8号、第10号ないし第17号及び第19号ないし第22号を問題とし、委員長報告（全て可決）のとおり決することについて、いずれも異議なく原案可決。

日程第2 議案第23号ないし第26号を議題とし、知事から追加提出議案に関する説明の後、委員会付託を省略。

採決に入り、いずれも異議なく同意議決。

日程第3 意見案第1号ないし第3号を議題とし、説明及び意見案第1号の委員会付託を省略。

採決に入り、いずれも異議なく原案可決。

日程第4 請願第26号ないし第28号を議題とし、いずれも産炭地域振興・GX推進・エネルギー調査特別委員会に付託し、閉会中継続審査に付することに決定。

日程第5 議員派遣の件を議題とし、議員を派遣することについて異議なく決定。

閉会中継続審査の件について、決算特別委員長から、議案第18号及び報告第1号ないし第6号について、申出のとおり、閉会中の継続審査に付することに決定。

閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件について、各常任委員長並びに議会運営委員長及び産炭地域振興・GX推進・エネルギー調査特別委員長から、申出のとおり、閉会中の継続審査または調査に付することに決定。

今期定例会に付議された案件は、議案第18号及び報告第1号ないし第6号を除き全て議了。

午後1時32分閉会。

提出案件

知事から提出のあった案件

議 案

番号	件 名	提 出 日 年 月 日	付 託 会 委 員 会	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
1	令和7年度北海道一般会計補正予算（第3号）	7. 9. 9	予 算	7.10. 3	原案可決
2	令和7年度北海道苫小牧東部地域開発出資特別会計補正予算（第1号）	7. 9. 9	予 算	7.10. 3	原案可決
3	令和7年度北海道石狩湾新港地域開発出資特別会計補正予算（第1号）	7. 9. 9	予 算	7.10. 3	原案可決
4	北海道条例等の公布等に関する条例の一部を改正する条例案	7. 9. 9	総 務	7.10. 3	原案可決
5	地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案	7. 9. 9	総 務	7.10. 3	原案可決
6	北海道特別職職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例案	7. 9. 9	総 務	7.10. 3	原案可決
7	北海道議会議員及び北海道知事の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例案	7. 9. 9	総合政策	7.10. 3	原案可決
8	医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案	7. 9. 9	保健福祉	7.10. 3	原案可決
9	北海道立学校条例の一部を改正する条例案	7. 9. 9	文 教	7.10. 3	原案可決
10	北海道警察官に対する被服の支給及び装備品の貸与に関する条例の一部を改正する条例案	7. 9. 9	総 務	7.10. 3	原案可決
11	北海道交通巡視員に対する被服の支給及び装備品の貸与に関する条例の一部を改正する条例案	7. 9. 9	総 務	7.10. 3	原案可決
12	空港整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	7. 9. 9	新幹線・総合 交通体系対策	7.10. 3	原案可決
13	水利施設等整備事業（畑地帯総合整備型）等に伴う地方公共団体の負担金に関する件	7. 9. 9	農 政	7.10. 3	原案可決
14	道営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	7. 9. 9	農 政	7.10. 3	原案可決
15	水産基盤整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	7. 9. 9	水産林務	7.10. 3	原案可決
16	林道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	7. 9. 9	水産林務	7.10. 3	原案可決
17	流域下水道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	7. 9. 9	建 設	7.10. 3	原案可決
18	令和6年度北海道電気事業会計未処分利益剰余金の処分に関する件	7. 9. 9	決 算	7.10. 3	継続審査
19	財産の取得に関する件	7. 9. 9	農 政	7.10. 3	原案可決
20	財産の取得に関する件	7. 9. 9	農 政	7.10. 3	原案可決
21	財産の取得に関する件	7. 9. 9	農 政	7.10. 3	原案可決
22	財産の取得に関する件	7. 9. 9	農 政	7.10. 3	原案可決
23	北海道教育委員会委員の選任につき同意を求める件	7.10. 3	付託省略	7.10. 3	同意議決
24	北海道人事委員会委員の選任につき同意を求める件	7.10. 3	付託省略	7.10. 3	同意議決
25	北海道檜山海区漁業調整委員会委員の選任につき同意を求める件	7.10. 3	付託省略	7.10. 3	同意議決
26	北海道土地利用審査会委員の選任につき同意を求める件	7.10. 3	付託省略	7.10. 3	同意議決

報 告

番号	件 名	提 出 日 年 月 日	付 託 会 委 員 会	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
1	令和6年度北海道一般会計及び特別会計歳入歳出決算に関する件	7. 9. 9	決 算	7.10. 3	継続審査
2	令和6年度北海道公共下水道事業会計決算に関する件	7. 9. 9	決 算	7.10. 3	継続審査
3	令和6年度北海道流域下水道事業会計決算に関する件	7. 9. 9	決 算	7.10. 3	継続審査
4	令和6年度北海道電気事業会計決算に関する件	7. 9. 9	決 算	7.10. 3	継続審査
5	令和6年度北海道工業用水道事業会計決算に関する件	7. 9. 9	決 算	7.10. 3	継続審査
6	令和6年度北海道病院事業会計決算に関する件	7. 9. 9	決 算	7.10. 3	継続審査
7	令和6年度北海道内部統制評価報告書に関する件	7. 9. 9	報告のみ	—	—
8	令和6年度北海道市町村振興基金の運用に関する件	7. 9. 9	報告のみ	—	—
9	令和6年度北海道美術品取得基金の運用に関する件	7. 9. 9	報告のみ	—	—
10	法人の経営状況に関する件	7. 9. 9	報告のみ	—	—
11	専決処分報告の件	7. 9. 9	報告のみ	—	—
12	専決処分報告の件	7. 9. 9	報告のみ	—	—
13	専決処分報告の件	7. 9. 9	報告のみ	—	—
14	専決処分報告の件	7. 9. 9	報告のみ	—	—
15	専決処分報告の件	7. 9. 9	報告のみ	—	—
16	専決処分報告の件	7. 9. 9	報告のみ	—	—
17	専決処分報告の件	7. 9. 9	報告のみ	—	—
18	専決処分報告の件	7. 9. 9	報告のみ	—	—

議員又は委員会から提出のあった案件

意 見 案

番号	件 名	提 出 者	提 出 日 年 月 日	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
1	緊急銃猟制度などヒグマ対策のさらなる推進を求める意見書	清水 拓也 議員ほか5人	7.10. 2	7.10. 3	原案可決
2	リハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）の確保や処遇改善を求める意見書	保健福祉委員長 中川 浩利	7.10. 2	7.10. 3	原案可決
3	北方領土問題の解決促進等を求める意見書	北方領土対策特別委員長 久保秋 雄太	7.10. 2	7.10. 3	原案可決

意見案

意見案第 1 号

緊急銃猟制度などヒグマ対策のさらなる推進を求める意見書

令和 7 年10月 2 日
清水 拓也 議員ほか 5 人 提出
令和 7 年10月 3 日 原案可決

今年度に入り、北海道内では、ヒグマに関する被害が頻発している。その中でも、新聞配達中や登山中にヒグマに襲われ 2 名の死亡者が出るという非常に痛ましい事故も発生しており、ヒグマが出没する地域では、地域行事の中止や子どもの通学の送り迎え、さらには家族で引っ越しを検討される方など、道民生活全般に大きな影響を与えている。

そのような中、9 月から改正鳥獣保護管理法が施行され、市町村において緊急銃猟制度が実施可能となったが、市町村や猟友会からは、地域においてより円滑な実施が可能となるよう、必要な制度改善などの要望が上げられている。

道民の生命を守るため、市街地に現れたヒグマの駆除は喫緊の課題であるが、現制度ではハンターが安心して駆除に当たることが困難な状況である。

よって、国においては、制度が円滑に運用されるとともに、被害による地域経済への影響を最小限にするため、次の事項について適切な措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 緊急銃猟に当たっては、市町村がハンターに委託し銃猟を行うが、ハンターのけが等は、その責任を持つ市町村が保険などにより補償するとされているものの、補償が十分でない場合には、ハンター自らが加入する任意保険に頼らざるを得ないなど、責任の重さに比べ、十分な措置が取られていないため、地方公務員法に基づく職員としての採用や、非常勤の特別職である嘱託職員とするなど、公務員としての身分を与え、公務災害を受けられるなどの処遇改善を図ること。
- 2 ヒグマが市街地に出没すること、また、警報などが発令されることにより地域のイベントが中止されるほか、小売店の営業時間が短縮されるなど、地域経済に与える影響が極めて大きいことから、ヒグマの市街地出没により地域経済に影響があった場合、その影響を鑑み、地域経済を活性化するための予算措置を講ずること。
- 3 指定管理鳥獣対策事業交付金については、緊急銃猟への対応を含め、予算を満額措置すること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
環境大臣

} 各通

北海道議会議長 伊藤 条 一

意見案第 2 号

リハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）の 確保や処遇改善を求める意見書

令和 7 年10月 2 日
保健福祉委員長 中川 浩利 提出
令和 7 年10月 3 日 原案可決

リハビリテーションの目的は、事故やけがによる身体機能不全の回復に加え、高齢や脳の病気による心身機能低下を改善させることである。

リハビリテーションには、理学療法や作業療法、言語聴覚療法があり、それぞれ理学療法士、作業療法士、言語聴覚士（以下、「リハビリテーション専門職」という。）が行っているが、昨今では、高齢者はもとより認知症の方や障がい者への支援、子どもの発達支援、メンタルヘルスケアなど多くの分野で必要とされており、クオリティー・オブ・ライフ（ＱＯＬ）の向上についても期待されている。

これまでリハビリテーション専門職は、病院や施設などで行われている「医学的リハビリテーション」の専門職として教育され、日々研さんし、国民の健康に資するよう努力を重ねてきた。一方、超高齢社会において、地域包括ケアシステムの構築や地域共生社会の実現が喫緊の課題となっており、また、市町村が実施主体である介護予防・日常生活支援総合事業に、「地域リハビリテーション活動支援事業」が位置づけられ、リハビリテーション専門職が、通所、訪問、地域ケア会議、住民運営の通いの場等へ関与して技術的助言を行うことにより、自立支援に資する取組を推進することが目的とされるなど、さらなる活躍が期待されている。

しかし、リハビリテーション専門職の給与額は長年変化がなく、他の医療関係職種と比較して伸び率が最も低く、平均給与も低い。低賃金構造は優秀な人材の流出や担い手不足を招き、質の高いリハビリテーションサービスの提供を困難にし、国民の健康にも悪影響を及ぼしかねない。

国においては、令和 6 年度診療報酬改定において、リハビリテーション専門職の賃上げ措置を決定したところであるが、リハビリテーション専門職団体協議会が令和 6 年 9 月に実施した「リハビリテーション専門職の処遇改善に関する実態調査」において、医療施設では約 3 割、介護・福祉施設では約 4 割の施設で給与の引上げが行われていない実態が明らかとなった。

リハビリテーション専門職の処遇改善は喫緊の課題であることから、今後は給与水準の底上げや継続的な昇給に向けた抜本的な対策が必要である。

よって、国においては、リハビリテーション専門職の給与引上げが確実に行われる措置と地域におけるリハビリテーション専門職の確保や処遇改善に向けた取組を推進するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
財務大臣
厚生労働大臣

} 各通

北海道議会議長 伊 藤 条 一

意見案第 3 号

北方領土問題の解決促進等を求める意見書

〔 令和 7 年10月 2 日
北方領土対策特別委員長 久保秋 雄太 提出
令和 7 年10月 3 日 原案可決 〕

我が国固有の領土である歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島の北方領土の返還実現は、戦後残された最大の国家課題であり、国民の長年にわたる悲願である。

しかし、戦後80年の節目の年を迎えた今もなお、北方領土は返還されず、日ロ両国間に平和条約が締結されていないことは誠に遺憾である。

北方領土問題を解決し平和条約を締結することは、両国間の関係の正常化のみならず、国際社会の平和と安定に大きく貢献するものである。

父祖伝来の地として受け継いできた北方四島を追われた元島民は、既に7割を超える方々が亡くなられ、存命の方々の平均年齢も89歳を超えるなど高齢化が進んでいることから、一刻も早い領土問題の解決が望まれている。

そのような中、ロシアによるウクライナ侵略によって日ロ関係は厳しい状況にあり、平和条約交渉や四島交流等事業などの今後を見通すことは難しい状況が続いている。

よって、国においては、北方領土の早期返還の実現を求める国民の総意と心情に応え、領土問題を解決して平和条約を締結するという基本方針の下、外交交渉を継続するとともに、次の事項について適切な措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 国民世論のさらなる結集と高揚及び国際世論の喚起を図るとともに、北方領土教育の充実をはじめ青少年対策の一層の強化や内閣総理大臣による北方領土視察の実現、啓発施設の充実など返還要求運動を一層推進すること。
- 2 「北方領土問題等の解決の促進のための特別措置に関する法律」に基づく北方領土隣接地域の振興対策等を充実、強化すること。
- 3 元島民とその後継者にとって四島の地に立つことができる唯一の機会である四島交流等事業の一日も早い再開に向け、日ロ政府間での協議が進展するよう取り組むこと。
また、元島民の高齢化を踏まえた航空機墓参の恒常化、希望する四島内の墓地等への確実な訪問、墓地調査及び標柱等の修復、保全や墓地周辺の環境整備を行うこと。
- 4 平和条約の締結に向けた重要な一步となり得る共同経済活動の協議を継続するとともに、特惠制度による国内及び第三国の企業等から北方四島への投資などが行われないう働きかけること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
外務大臣
文部科学大臣
農林水産大臣
経済産業大臣
国土交通大臣
沖縄及び北方対策担当大臣

各通

北海道議会議長 伊 藤 条 一

請 願

各常任・特別委員会に付託されたもの

受 理 号	件 名	付 託 委 員 会	審 査 結 果
26	北海道電力泊原子力発電所 3 号機の再稼働についての件	産炭地域振興・G X 推進・エネルギー調査	継続審査
27	北海道電力泊原子力発電所 3 号機の再稼働についての件	産炭地域振興・G X 推進・エネルギー調査	継続審査
28	原子力防災計画の実効性が確認されるまで泊原子力発電所 3 号機の再稼働に反対することについての件	産炭地域振興・G X 推進・エネルギー調査	継続審査

委 員 会

議会運営委員会

■ 9月2日（火） 開議 午前11時31分
散会 午前11時35分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 元議員の逝去について
 - ・岡田篤氏（釧路総合振興局所管区域選出、7月26日、第26期～第29期、民主党・道民連合）が逝去され、議長において弔意を表したことを報告。
- ② 議員の辞職について
 - ・北口雄幸議員から、8月6日付をもって議員を辞職したい旨の願い出があり、議長は、同日許可したことを報告。
- ③ 各派所属議員数について
 - ・辞職許可後の各派の所属議員数は、自民党・道民会議53名、民主・道民連合26名、北海道結志会8名、公明党8名、日本共産党2名、維新・大地1名となったことを報告。
- ④ 議席について
 - ・辞職に伴う議席について、配付の議席表のとおり空席とすることに決定。
- ⑤ 令和7年第3回定例会について
 - ・総務部長から、招集日について、9月9日としたい旨発言があり、これを了承。
 - ・総務部長から、提出予定の主要案件について説明。
 - ・会期について、25日間とすることを決定。
 - ・日程について、配付の日程案のとおり取り進めることを決定。

〔第3回定例会〕

9月9日 本会議（提案説明）
9月10日～9月11日 休会
9月12日 本会議（代表質問）
9月16日 本会議（代表質問）
9月17日 休会
9月18日～9月19日 本会議（一般質問）

9月22日 本会議（一般質問）
9月24日 本会議（一般質問）
9月25日～9月26日 休会
9月29日～10月2日 休会
10月3日 本会議

- ⑥ 議場コンサートについて
 - ・配付の実施要領案のとおり、定例会招集日の9月9日に実施することを決定。

■ 9月8日（月） 開議 午前9時15分
散会 午前9時18分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 提出議案の事前説明について
 - ・総務部長から説明。
- ② 代表質問及び一般質問の通告書について
 - ・代表質問は9月10日、一般質問は9月16日のそれぞれ正午までとする。
- ③ 予算特別委員会及び決算特別委員会について
 - ・委員会構成及び正副委員長の配分は、配付の協議事項のとおりとする。
 - ・委員名簿の提出は、9月19日の正午までとする。
- ④ 休会について
 - ・議案等調査のため、9月10日から11日までは本会議を休会し、9月12日に再開することに決定。
- ⑤ 9月9日の本会議議事順序について
 - ・明日の委員会において協議する。

■ 9月9日（火） 開議 午前9時15分
散会 午前9時16分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ② 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 9月12日（金） 開議 午前9時16分
散会 午前9時18分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 代表質問について
 - ・通告については、4名の通告があり、順位については、配付の通告一覧のとおりとする。
 - ・進め方については、本日は1番内田尊之議員、2番沖田清志議員の2名、9月16日は3番佐藤伸弥議員、4番森成之議員の2名を行うことに決定。
- ② 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ③ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 9月16日（火） 開議 午後0時15分
散会 午後0時17分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 代表質問について
 - ・本日は3番から4番までの2名を行う。
- ② 休会について
 - ・議案等調査のため、9月17日は本会議を休会し、一般質問を9月18日から行うことに決定。
- ③ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
 - ・午後1時開会とする。

■ 9月18日（木） 開議 午前9時15分
散会 午前9時17分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 一般質問について
 - ・24名の通告があり、個人別順位については、配付の通告一覧のとおりとする。
 - ・進め方については、本日は1番から6番までの6名、9月19日は7番から12番までの6名、9月22日は13番から16番までの4名、9月24

日は17番から24番までの8名の予定で取り進めることに決定。

- ② 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ③ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 9月19日（金） 開議 午前9時15分
散会 午前9時16分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 一般質問について
 - ・通告内容等の変更について了承。
 - ・本日は7番から12番までの6名を行う。
- ② 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ③ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 9月22日（月） 開議 午後0時15分
散会 午後0時17分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 一般質問について
 - ・通告内容等の変更について了承。
 - ・本日は13番から16番までの4名を行う。
- ② 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ③ 本会議開議時刻について
 - ・午後1時開会とする。

■ 9月24日（水） 開議 午前9時15分
散会 午前9時19分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 一般質問について
 - ・通告内容等の変更について了承。
 - ・本日は17番から24番までの8名を行う。
- ② 予算特別委員会及び決算特別委員会について

- ・本日、一般質問終了後、設置する。
- ・両特別委員会の分科会委員数は、配付の協議事項のとおり決定した旨報告。
- ・両特別委員会の委員の選任については、配付の名簿のとおりとする。
- ③ 議案の各委員会付託について
 - ・配付資料のとおり付託することに決定。
- ④ 休会について
 - ・各委員会付託議案等審査のため、9月25日から26日まで及び9月29日から10月2日までは本会議を休会することとし、10月3日に再開することに決定。
- ⑤ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ⑥ 本会議の欠席について
 - ・総務部長から、中島教育長が御岳父の逝去のため、本日の本会議を欠席する旨の発言があり、これを了承。
- ⑦ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。
 - ・10月3日の本会議は、午後1時開会とする。
- ④ 請願の特別委員会付託について
 - ・配付の請願第26号ないし第28号については、本日の本会議において、産炭地域振興・GX推進・エネルギー調査特別委員会に付託し、閉会中継続審査とすることに決定。
- ⑤ 議員派遣について
 - ・配付のとおり、本日の本会議において議決することに決定。
- ⑥ 継続調査の申出について
 - ・配付の申出書のとおり、議長に閉会中継続調査を申し出ること決定。
- ⑦ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ⑧ 本会議の欠席について
 - ・総務部長から、井上病院事業管理者が御尊父の逝去のため、本日の本会議を欠席する旨の発言があり、これを了承。
- ⑨ 令和7年第4回定例会の招集予定日について
 - ・総務部長から、11月26日を予定している旨発言があり、これを了承。
- ⑩ 本会議開議時刻について
 - ・午後1時開会とする。

■10月3日（金） 開議 午後0時16分
 散会 午後0時22分
 議会運営委員会室
 委員長 千葉 英也（自民）

- ① 各委員会付託議案の審議状況について
 - ・各委員会付託議案は、議案第18号及び報告第1号ないし第6号を除き、全て議了したことを報告。
 - ・決算特別委員会において審査中の議案第18号及び報告第1号ないし第6号については、昨日の委員会において、閉会中継続審査とすることに決定した旨報告。
- ② 追加提出議案の事前説明について
 - ・総務部長から、人事案件の追加提出について説明。
 - ・総務部長から説明のあった追加提出議案については、本日の本会議において議決することに決定。
- ③ 意見案の取扱いについて
 - ・意見案第1号ないし第3号の提出があり、本日の本会議において議決することに決定。

常 任 委 員 会

総 務 委 員 会

■ 8 月 5 日（火） 開議 午後 1 時19分
散会 午後 2 時44分
第 5 委員会室
委員長 安住 太伸（自民）

開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

議 事

1. 赤れんが庁舎リニューアルオープン記念式典等の開催結果に関する報告聴取の件
[イノベーション推進局財産担当局長報告]
1. 令和 7 年度北海道防災総合訓練（第 1 回）の実施に関する報告聴取の件
[危機対策局長報告]
1. 犯罪抑止対策に関する報告聴取の件
[道警察本部生活安全部参事官兼
生活安全企画課長報告]
1. 北海道宿泊税の新設に係る国との協議に関する報告聴取の件
[財政局長報告]

質 問

1. 滝口 直人 委員（自民）
～災害対策について
1. 沖田 清志 委員（民主）
～防災・減災対策について
1. 千葉 真裕 委員（自民）
～ヒグマによる人身被害について
1. 赤根 広介 委員（結志）
～防災対策について

■ 9 月 2 日（火） 開議 午後 1 時10分
散会 午後 2 時12分
第 5 委員会室
委員長 安住 太伸（自民）

議 事

1. カムチャツカ半島付近の地震に伴う対応の「振り返り」に関する報告聴取の件
[危機対策局長報告]

質 疑

1. 滝口 直人 委員（自民）
～カムチャツカ半島付近の地震に伴う対応の

「振り返り」について
1. 赤根 広介 委員（結志）
～カムチャツカ半島付近の地震に伴う対応の「振り返り」について

質 問

1. 村田 憲俊 委員（自民）
～防災対策について

■ 9 月 8 日（月） 開議 午前10時10分
散会 午前10時26分
第 5 委員会室
委員長 安住 太伸（自民）

議 事

1. 令和 7 年第 3 回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[総務部長、道警察本部総務部長説明]
1. 北海道公立大学法人札幌医科大学の中期目標期間の業務実績に関する評価結果に係る報告聴取の件
[総務部次長兼行政局長報告]
1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報告」に関する報告聴取の件
[財政局長、道警察本部総務部参事官兼
会計課長報告]
1. 令和 7 年度北海道防災総合訓練（第 1 回）の実施結果に関する報告聴取の件
[危機対策局長報告]

■ 9 月 9 日（火） 開議 午前10時32分
散会 午前10時34分
第 5 委員会室
委員長 安住 太伸（自民）

議 事

1. 泊発電所 3 号機の再稼働に係る連合審査会開催の件
[決定]

■10月 2 日（木） 開議 午前10時 8 分
散会 午前10時22分
第 5 委員会室
委員長 安住 太伸（自民）

議案審査の結果

議案第 4 号
北海道条例等の公布等に関する条例の一部を改

正する条例案 (原案可決)
議案第5号
地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に
関する条例案 (原案可決)

議案第6号
北海道特別職職員の給与等に関する条例の一部
を改正する条例案 (原案可決)

議案第10号
北海道警察官に対する被服の支給及び装備品の
貸与に関する条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第11号
北海道交通巡視員に対する被服の支給及び装備
品の貸与に関する条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 北海道雪害対策連絡部連携確認訓練の実施に
関する報告聴取の件 [危機対策局長報告]
1. 弾道ミサイルを想定した住民避難訓練の実施
に関する報告聴取の件 [危機対策局長報告]
1. 令和7年度北海道原子力防災総合訓練の実施
に関する報告聴取の件
[危機対策局原子力安全対策担当局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]

総合政策委員会

■ 8月5日(火) 開議 午後1時12分
散会 午後2時1分
第4委員会室
委員長 新沼 透 (結志)

議 事

1. 令和8年度国の施策及び予算に関する中央要
請実施報告の件 [委員長報告]
1. 北海道外国人相談センターにおける相談対応
に関する報告聴取の件
[国際局長兼ロシア担当局長報告]

質 問

1. 桐木 茂雄 委員 (自民)
～ヒグマによる人身被害について
1. 広田 まゆみ 委員 (民主)
～ほっかいどう応援団会議について

■ 9月2日(火) 開議 午後1時6分
散会 午後1時39分
第4委員会室
委員長 新沼 透 (結志)

議 事

1. 令和8年度北海道開発予算概算要求の概要に
関する報告聴取の件 [計画局長報告]

質 問

1. 広田 まゆみ 委員 (民主)
～第4期北海道科学技術振興基本計画について

■ 9月8日(月) 開議 午前10時9分
散会 午前10時48分
第4委員会室
委員長 新沼 透 (結志)

議 事

1. 令和7年第3回定例会提出予定案件の事前説
明聴取の件
[総合政策部長兼地域振興監説明]
1. 北海道政策評価条例の施行状況等に関する報
告聴取の件 [計画局長報告]
1. 「第4期北海道科学技術振興基本計画」の令
和6年度推進状況に関する報告聴取の件
[計画局科学技術振興担当局長報告]
1. 地方独立行政法人北海道立総合研究機構の令
和6年度業務実績に関する評価結果及び中期
目標期間(令和2年～6年度)業務実績に関
する評価結果に関する報告聴取の件
[計画局科学技術振興担当局長報告]
1. 新たな北海道グローバル戦略(骨子案)に関
する報告聴取の件
[国際局国際企画担当局長報告]
1. 「北海道自転車条例に関する点検状況及び第
3期北海道自転車利活用推進計画(骨子)」
に関する報告聴取の件
[地域創生局地域づくり担当局長報告]
1. 「北海道過疎地域持続的発展方針(素案)」
等に関する報告聴取の件
[地域創生局地域づくり担当局長報告]
1. 夕張市、国及び北海道の三者協議に関する報
告聴取の件 [地域創生局地域行政局長報告]

■10月2日（木） 開議 午前10時6分
散会 午前10時18分
第4委員会室
委員長 新沼 透（結志）

議案審査の結果

議案第7号

北海道議会議員及び北海道知事の選挙における
選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正
する条例案（原案可決）

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 令和6年度道内市町村における決算の概要
（速報値）に関する報告聴取の件
〔地域行政局長報告〕
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
〔決定〕

環境生活委員会

■8月5日（火） 開議 午後1時15分
散会 午後2時10分
第12委員会室
委員長 田中 英樹（公明）

議 事

1. 令和8年度国の施策及び予算に関する中央要
請実施報告の件〔委員長報告〕
1. ウポポイ（民族共生象徴空間）開業5周年記
念式典出席報告の件〔委員長報告〕
1. 水道広域連携モデル構築事業の実施状況に関
する報告聴取の件〔環境保全局長報告〕
1. 令和5年末のヒグマ推定生息数等に関する報
告聴取の件
〔自然環境局野生動物対策担当局長報告〕

質 問

1. 木下 雅之 委員（自民）
～ヒグマによる人身被害について
1. 池本 柳次 委員（結志）
～アライグマによる被害対策について

■9月2日（火） 開議 午後1時7分
散会 午後1時27分
第12委員会室
委員長 田中 英樹（公明）

議 事

1. 北海道人権施策推進基本方針の改定骨子案に
関する報告聴取の件〔くらし安全局長報告〕

質 疑

1. 木下 雅之 委員（自民）
～北海道人権施策推進基本方針の改定骨子案に
ついて
1. 小林 千代美 委員（民主）
～北海道人権施策推進基本方針の改定骨子案に
ついて
1. 高橋 亨 委員（民主）
～北海道人権施策推進基本方針の改定骨子案に
ついて（意見）

■9月8日（月） 開議 午前10時7分
散会 午前10時24分
第12委員会室
委員長 田中 英樹（公明）

議 事

1. 令和7年第3回定例会提出予定案件の事前説
明聴取の件〔環境生活部長説明〕
1. 令和7年環境の状況等に関する年次報告聴取
の件〔環境保全局長報告〕
1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報
告（環境生活部所管分）」に関する報告聴取
の件〔環境保全局長報告〕
1. 第2次北海道アイヌ政策推進方策（骨子案）
に関する報告聴取の件
〔アイヌ政策推進局長報告〕

■10月2日（木） 開議 午前10時1分
散会 午前10時7分
第12委員会室
委員長 田中 英樹（公明）

議 事

1. 第37回「星空の街・あおぞらの街」全国大会
出席の件〔決定〕
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
〔決定〕

保健福祉委員会

■ 8 月 5 日（火） 開議 午後 1 時 10 分
散会 午後 1 時 48 分
第 6 委員会室
委員長 中川 浩利（民主）

開議前

1. 委員会運営方法の件 [了承]

議 事

1. 「令和 7 年度北海道戦没者追悼式」出席報告の件 [委員長報告]

質 問

1. 武市 尚子 委員（自民）
～感染症対策について
1. 小林 雄志 委員（自民）
～ヒグマによる人身被害について
1. 丸山 はるみ 委員（共産）
～マイナ保険証について

■ 9 月 2 日（火） 開議 午後 1 時 5 分
散会 午後 1 時 16 分
第 6 委員会室
委員長 中川 浩利（民主）

議 事

1. 認知症月間の取組に関する報告聴取の件 [福祉局長報告]

質 問

1. 小林 雄志 委員（自民）
～ダニ媒介感染症について

■ 9 月 8 日（月） 開議 午前 10 時 5 分
散会 午前 11 時
第 6 委員会室
委員長 中川 浩利（民主）

議 事

1. 令和 7 年第 3 回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [保健福祉部長説明]
1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報告（道立病院局所管分）」に関する報告聴取の件 [道立病院局次長報告]
1. 令和 6 年度北海道歯・口腔の健康づくり 8020 推進条例に関する施策の推進状況に関する報告聴取の件 [健康安全局長報告]

1. 令和 6 年度北海道障がい者及び障がい児の権利擁護並びに障がい者及び障がい児が暮らしやすい地域づくりの推進に関する条例に関する施策の推進状況に関する報告聴取の件 [福祉局長報告]

1. 第 4 期北海道医療費適正化計画の一部改定（素案）に関する報告聴取の件 [健康安全局国保担当局長報告]

1. 北海道病院事業改革推進プランに係る令和 6 年度事業実績の自己点検・評価結果に関する報告聴取の件 [道立病院局次長兼指定管理室長報告]

1. 北海道病院事業改革推進プラン策定に係る基本的な考え方に関する報告聴取の件 [道立病院局次長兼指定管理室長報告]

質 問

1. 丸山 はるみ 委員（共産）
～訪問介護事業所への支援などについて
～OTC 類似薬と医療提供体制について

■ 10 月 2 日（木） 開議 午前 10 時 5 分
散会 午前 10 時 10 分
第 6 委員会室
委員長 中川 浩利（民主）

議案審査の結果

議案第 8 号

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案（原案可決）

請願審査の結果

請願第 1 号

新登別大橋への高欄設置についての件（継続審査）

請願第 15 号

「物価上昇に見合う高齢基礎年金等の引上げを国に求める意見書」の提出を求める件（継続審査）

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 意見案発議の件 [決定]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

経 済 委 員 会

- 8 月 5 日（火） 開議 午後 1 時 9 分
散会 午後 1 時 56 分
第 7 委員会室
委員長 池端 英昭（民主）

議 事

1. ウポポイ（民族共生象徴空間）開業 5 周年記念式典出席報告の件 [委員長報告]
1. 第 2 期北海道雇用・人材対策基本計画に基づく「令和 6 年度推進計画の取組結果」に関する報告聴取の件 [労働政策局長報告]

質 疑

1. 真下 紀子 委員（共産）
～第 2 期北海道雇用・人材対策基本計画に基づく「令和 6 年度推進計画の取組結果」について

質 問

1. 今津 寛史 委員（自民）
～ヒグマによる人身被害について
1. 小泉 真志 委員（民主）
～米国関税による北海道への影響について

- 9 月 2 日（火） 開議 午後 1 時 7 分
散会 午後 1 時 26 分
第 7 委員会室
委員長 池端 英昭（民主）

議 事

1. 企業経営者意識調査（令和 7 年 7－9 月期）における原油・原材料価格高騰の影響等調査の結果概要（中間とりまとめ）に関する報告聴取の件 [経済企画局長報告]
1. 「北海道半導体・デジタル関連産業振興ビジョン」の改訂に関する報告聴取の件 [AI・DX 推進局次世代半導体戦略室長報告]

質 疑

1. 真下 紀子 委員（共産）
～「北海道半導体・デジタル関連産業振興ビジョン」の改訂について

- 9 月 8 日（月） 開議 午前 10 時 6 分
散会 午前 10 時 53 分
第 7 委員会室
委員長 池端 英昭（民主）

議 事

1. 令和 7 年第 3 回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [経済部長、企業局長説明]
1. 「北海道経済活性化基本方針」に基づく令和 6 年度の取組に関する報告聴取の件 [経済企画局長報告]
1. 「第 2 期北海道 Society 5.0 推進計画（骨子案）」に関する報告聴取の件 [AI・DX 推進局長兼 DX 産業推進担当局長報告]
1. 「北海道中小企業者等に対する融資に係る損失補償金の返納の免除に関する条例」に基づく損失補償金の返納の免除に関する報告聴取の件 [地域経済局長報告]

質 問

1. 市橋 修治 委員（民主）
～ラピダスの全道への波及効果について
1. 中野渡 志穂 委員（公明）
～人材確保支援事業について

- 10 月 2 日（木） 開議 午前 10 時 7 分
散会 午前 10 時 16 分
第 7 委員会室
委員長 池端 英昭（民主）

議 事

1. 千歳川における PFAS 調査に関する報告聴取の件 [AI・DX 推進局次世代半導体戦略室長報告]
1. 令和 7 年度「北海道新技術・新製品開発賞」に係る報告聴取の件 [産業振興局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

農 政 委 員 会

- 8 月 5 日（火） 開議 午後 1 時 11 分
散会 午後 1 時 48 分
第 10 委員会室
委員長 内田 尊之（自民）

開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

議 事

1. 令和 8 年度国の施策及び予算に関する中央要

請実施報告の件 [委員長報告]

1. 随時調査実施の件 [決定]
1. 第7期北海道農業・農村振興推進計画に関する報告聴取の件
[食料安全保障推進局長報告]
1. 8月7日の「北海道花の日」の取組に関する報告聴取の件 [生産振興局長報告]
1. 気候変動を踏まえた海岸保全基本計画の見直しに関する報告聴取の件
[農村振興局長報告]
1. 農作物の生育状況等に関する報告聴取の件
[生産振興局技術支援担当局長報告]

質 問

1. 水間 健太 委員（自民）
～ヒグマによる人身被害について
1. 白川 祥二 委員（結志）
～地域計画について

■9月2日（火） 開議 午後1時6分
散会 午後1時20分
第10委員会室
委員長 内田 尊之（自民）

議 事

1. 随時調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和8年度農業関係国費予算概算要求に関する報告聴取の件 [農政部長報告]
1. 北海道酪農・肉用牛生産近代化計画及び北海道家畜改良増殖計画に関する報告聴取の件
[生産振興局長報告]
1. 「ほっかいどう秋の大収穫祭」の開催に関する報告聴取の件 [食料安全保障推進局長報告]

■9月8日（月） 開議 午前10時5分
散会 午前10時13分
第10委員会室
委員長 内田 尊之（自民）

議 事

1. 令和7年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [農政部長説明]
1. 農作物の生育状況等に関する報告聴取の件
[生産振興局技術支援担当局長報告]

■10月2日（木） 開議 午前10時4分
散会 午前10時31分
第10委員会室
委員長 内田 尊之（自民）

議案審査の結果

- 議案第13号
水利施設等整備事業（畑地帯総合整備型）等に伴う地方公共団体の負担金に関する件
(原案可決)
- 議案第14号
道営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件
(原案可決)
- 議案第19号ないし議案第22号
財産の取得に関する件
(原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]

質 問

1. 水間 健太 委員（自民）
～国費補助事業について
1. 清水 敬弘 委員（民主）
～本道の種バレイショの安定生産と新たな産地形成について

水産林務委員会

■8月5日（火） 開議 午後1時9分
散会 午後1時21分
第8委員会室
委員長 浅野 貴博（自民）

議 事

1. 令和8年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 「第74回全国漁港漁場大会」参加の件
[決定]
1. 気候変動を踏まえた海岸保全基本計画の見直しに関する報告聴取の件
[水産局水産基盤整備担当局長報告]

質 問

1. 高田 真次 委員（自民）
～ヒグマによる人身被害について

■ 9月2日（火） 開議 午後1時7分
散会 午後1時19分
第8委員会室
委員長 浅野 貴博（自民）

開議前

1. 委員の議員辞職報告

議 事

1. 議席の一部変更の件 [決定]
1. 令和8年度国費予算の概算要求等に関する報告聴取の件 [水産林務部長報告]
1. 釧路市北斗における林地開発行為に関する報告聴取の件 [水産林務部長報告]

質 疑

1. 佐藤 伸弥 委員（結志）
～釧路市北斗における林地開発行為について（意見）

■ 9月8日（月） 開議 午前10時4分
散会 午前10時14分
第8委員会室
委員長 浅野 貴博（自民）

議 事

1. 「第48回全国育樹祭」参加の件 [決定]
1. 令和7年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [水産林務部長説明]
1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報告（水産林務部所管分）」に関する報告聴取の件 [水産林務部次長報告]
1. 北海道食の輸出拡大戦略＜第Ⅲ期＞の推進状況に関する報告聴取の件 [水産林務部技監報告]

■10月2日（木） 開議 午前10時4分
散会 午前10時7分
第8委員会室
委員長 浅野 貴博（自民）

議案審査の結果

議案第15号

水産基盤整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件（原案可決）

議案第16号

林道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件（原案可決）

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

建 設 委 員 会

■ 8月5日（火） 開議 午後1時10分
散会 午後1時28分
第9委員会室
委員長 道見 泰憲（自民）

議 事

1. 国土強靱化に資する道路の整備等に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和8年度国の施策及び予算に関する中央要請実施報告の件 [委員長報告]
1. 気候変動を踏まえた海岸保全基本計画の見直しに関する報告聴取の件 [土木局長報告]

質 問

1. 和田 敬太 委員（自民）
～住宅等に係る開発行為について
～ヒグマによる人身被害について

■ 9月2日（火） 開議 午後1時4分
散会 午後1時15分
第9委員会室
委員長 道見 泰憲（自民）

議 事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和8年度国費予算の概算要求概要に関する報告聴取の件 [建設部長報告]
1. 「ほっかいどう住宅フェア2025」の開催に関する報告聴取の件 [住宅局長報告]
1. 「改正住宅セーフティネット法」の施行に関する報告聴取の件 [住宅局長報告]

■ 9月8日（月） 開議 午前10時3分
散会 午前10時12分
第9委員会室
委員長 道見 泰憲（自民）

議 事

1. 令和7年第3回定例会提出予定案件の事前説

明聴取の件 [建設部長説明]

1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報告（建設部所管分）」に関する報告聴取の件
[住宅局長報告]

1. 釧路圏の道立広域公園の民間活力導入に向けたマーケットサウンディング調査に関する報告聴取の件
[まちづくり局長報告]

■10月2日（木） 開議 午前10時3分
散会 午前10時22分
第9委員会室
委員長 道見 泰憲（自民）

議案審査の結果

議案第17号

流域下水道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件
(原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]

質 問

1. 和田 敬太 委員（自民）
～住宅等に係る開発行為について
1. 伊東 尚悟 委員（自民）
～大雨による公共土木施設の被害について

文 教 委 員 会

■8月5日（火） 開議 午後1時10分
散会 午後2時13分
第11委員会室
委員長 太田 憲之（自民）

議 事

1. ウポポイ（民族共生象徴空間）開業5周年記念式典出席報告の件
[委員長報告]
1. 高校の授業料無償化に関するアンケート結果に関する報告聴取の件
[学校教育局高校改革推進担当局長報告]
1. 令和7年度全国学力・学習状況調査の結果に関する報告聴取の件
[学校教育局長報告]
1. 北海道部活動の地域展開に関する推進計画の改定骨子（案）に関する報告聴取の件
[学校教育局長報告]

1. 令和6年度道立学校及び市町村立小中学校の教育職員に係る時間外在校等時間（超過時間）の状況に関する報告聴取の件
[教職員局長報告]

質 疑

1. 戸田 安彦 委員（自民）
～高校の授業料無償化に関するアンケート結果について
1. 平出 陽子 委員（民主）
～高校の授業料無償化に関するアンケート結果について
1. 石川 さわ子 委員（結志）
～高校の授業料無償化に関するアンケート結果について

質 問

1. 鶴羽 芳代子 委員（自民）
～特別支援学校高等部における就労支援について
1. 戸田 安彦 委員（自民）
～ヒグマによる人身被害について

■9月2日（火） 開議 午後1時5分
散会 午後1時27分
第11委員会室
委員長 太田 憲之（自民）

議 事

1. 令和7年度公立高等学校入学者選抜の実施状況に関する報告聴取の件
[学校教育局長報告]

質 問

1. 鶴羽 芳代子 委員（自民）
～学校における暑さ対策について
1. 戸田 安彦 委員（自民）
～公立高等学校配置計画について

■9月8日（月） 開議 午前10時4分
散会 午前10時35分
第11委員会室
委員長 太田 憲之（自民）

議 事

1. 令和7年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[教育部長兼教育職員監説明]
1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報

告（教育庁所管分）」に関する報告聴取の件
〔学校教育局高校改革推進担当局長報告〕

1. 令和6年度北海道教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書に関する報告聴取の件
〔総務政策局長報告〕
1. 令和6年度北海道教育庁内部統制評価報告書に関する報告聴取の件〔総務政策局長報告〕
1. 「北海道立近代美術館リニューアル基本計画」の検討状況に関する報告聴取の件
〔生涯学習推進局長報告〕

質 問

1. 鶴羽 芳代子 委員（自民）
～不登校児童生徒の支援について

■10月2日（木） 開議 午前10時6分
散会 午前10時56分
第11委員会室
委員長 太田 憲之（自民）

議案審査の結果

議案第9号

北海道立学校条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

請願審査の結果

請願第19号

ゆたかな私学教育の実現を求める私学助成に関する件
(継続審査)

請願第20号

私立学校生徒の学費無償化を求める件
(継続審査)

請願第21号

私学の経常費及び授業料助成の増額に関する件
(継続審査)

請願第22号

北海道の子どもたちにゆきとどいた教育を求める件
(継続審査)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 公立高等学校配置計画（令和8年度～10年度）に関する報告聴取の件
〔学校教育局高校改革推進担当局長報告〕
1. 令和8年度公立特別支援学校配置計画に関する報告聴取の件
〔学校教育局特別支援教育担当局長報告〕
1. カムチャツカ半島付近の地震に伴う津波警報

に係るアンケート結果報告書に関する報告聴取の件

〔学校教育局生徒指導・学校安全担当局長報告〕

1. 閉会中における請願継続審査申し出の件
〔決定〕
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
〔決定〕

質 疑

1. 鶴羽 芳代子 委員（自民）
～カムチャツカ半島付近の地震に伴う津波警報に係るアンケート結果報告書について

質 問

1. 平出 陽子 委員（民主）
～高校の教科書採択について

連 合 審 査 会

産炭地域振興・GX推進・エネルギー 調査特別委員会、総務委員会 連 合 審 査 会

■ 9月16日（火） 開議 午前10時32分
散会 午前10時38分
第1委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

審査案件

泊発電所3号機の再稼働の件

議 事

1. 審査会運営等の件
1. 理事会設置の件 [決定]
1. 審査会の運営の件 [決定]
1. 出席説明員の範囲の件 [決定]
1. 議席の決定の件 [決定]
1. その他 [決定]

特 別 委 員 会

産炭地域振興・GX推進・ エネルギー調査特別委員会

■ 8 月 6 日（水） 開議 午前10時22分
散会 午前11時51分
第2委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

開議前

1. 請願第23号及び第24号の趣旨説明聴取
1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介
1. 委員会運営方法の件 [了承]

議 事

1. 議席の変更の件 [決定]
1. CCS事業法に基づく試掘の許可に当たっての知事への協議に関する報告聴取の件
[経済部次長兼GX推進局長報告]
1. 北海道・札幌「GX金融・資産運用特区」に係る取組状況に関する報告聴取の件
[GX推進局GX特区推進担当局長報告]
1. 道内炭層エネルギー等利活用促進事業費補助金に関する報告聴取の件
[資源エネルギー局長報告]
1. 北海道電力株式会社泊発電所3号機に係る原子炉設置変更許可及び再稼働に向けた政府方針の説明（理解要請）に関する報告聴取の件
[資源エネルギー局長報告]

質 疑

1. 佐々木 大介 委員（自民）
～北海道電力株式会社泊発電所3号機に係る原子炉設置変更許可及び再稼働に向けた政府方針の説明（理解要請）について
1. 高橋 亨 委員（民主）
～北海道電力株式会社泊発電所3号機に係る原子炉設置変更許可及び再稼働に向けた政府方針の説明（理解要請）について
1. 水口 典一 委員（結志）
～北海道電力株式会社泊発電所3号機に係る原子炉設置変更許可及び再稼働に向けた政府方針の説明（理解要請）について

■ 9 月 3 日（水） 開議 午前10時18分
散会 午前11時51分
第2委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

議 事

1. 令和7年度環境・エネルギー産業総合支援補助事業に係る事業計画の認定に関する報告聴取の件 [経済部次長兼GX推進局長報告]
1. 令和7年度新エネ関係補助事業に係る事業計画の認定に関する報告聴取の件
[GX推進局新エネルギー担当局長報告]
1. 北海道半導体・デジタル関連産業振興ビジョンの改訂に関する報告聴取の件
[AI・DX推進局次世代半導体戦略室長報告]
1. 幌延深地層研究計画「令和6年度調査研究成果報告」及び「令和7年度調査研究計画」に係る確認結果に関する報告聴取の件
[資源エネルギー局長報告]
1. 北海道電力株式会社泊発電所3号機に係る住民説明会に関する報告聴取の件
[資源エネルギー局長報告]

質 問

1. 佐々木 大介 委員（自民）
～太陽光、風力発電について
1. 市橋 修治 委員（民主）
～泊3号機の再稼働について
1. 村田 憲俊 委員（自民）
～エネルギー政策について

■ 9 月 8 日（月） 開議 午後1時6分
散会 午後2時6分
第2委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

議 事

1. 泊発電所3号機の再稼働に係る連合審査会開催の申し入れの件 [決定]
1. 令和6年度ゼロカーボン北海道の実現に向けた取組に関する年次報告に関する報告聴取の件
[ゼロカーボン推進局長報告]

質 問

1. 高橋 亨 委員（民主）
～泊原発について

■ 9 月 9 日（火） 開議 午前11時 5 分
散会 午前11時 6 分
第 2 委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

議 事

1. 泊発電所 3 号機の再稼働に係る連合審査会開催の件 [決定]

■10月 2 日（木） 開議 午後 1 時 7 分
散会 午後 2 時17分
第 2 委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

請願審査の結果

請願第 2 号

特定放射性廃棄物最終処分場選定に係る概要調査に反対する決議等を求める件 （継続審査）

請願第 3 号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法を見直すよう国に求める件 （継続審査）

請願第 4 号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法見直しを求める件 （継続審査）

請願第 5 号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査中止及び最終処分地の受入れをしないことを求める件 （継続審査）

請願第 6 号

北海道のどこにも核のごみ（高レベル放射性廃棄物・特定放射性廃棄物）の最終処分場を設置しないよう国に求める意見書提出を求める件 （継続審査）

請願第 7 号

地層処分・核燃料サイクル政策の見直しを国に求める決議についての件 （継続審査）

請願第 8 号

寿都町・神恵内村で行われている特定放射性廃棄物の最終処分地選定に向けた文献調査から概要調査への移行に反対する決議を求める件 （継続審査）

請願第 9 号

「東京電力福島第一原子力発電所で発生し、多核種除去システムにより処理された汚染水を海

洋放出するとの政府方針の撤回、もしくは海洋放出の即時中止を政府に求める意見書」の提出を求める件 （継続審査）

請願第10号

発電施設設置に関する北海道独自のガイドラインの作成及び条例制定を求める件 （継続審査）

請願第11号

「福島第一原発のALPS処理水の海洋放出を直ちに中止し、処理水減容の抜本的対策を求める意見書」の提出を求める件 （継続審査）

請願第23号

発電設備設置に関する北海道独自の施設撤去・廃棄費用前受金制度制定を求める件 （継続審査）

請願第24号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査及び施設受入れに関する北海道民の意志を問う住民投票実施を求める件 （継続審査）

請願第25号

北海道電力泊原子力発電所の安全性審査に関する原子力規制委員会の新規制基準に適合するという審査結果案の了承を見直すよう国に進言を求める件 （継続審査）

議 事

1. 令和 7 年度北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞に関する報告聴取の件

[GX推進局新エネルギー担当局長報告]

1. 閉会中における請願継続審査申し出の件

[決定]

質 問

1. 村田 憲俊 委員（自民）
～再生可能エネルギーについて
1. 高橋 亨 委員（民主）
～泊原発について

北方領土対策特別委員会

■ 8 月 6 日（水） 開議 午前10時 6 分
散会 午前10時18分
第 8 委員会室
委員長 久保秋雄太（自民）

開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

議 事

1. 北方領土洋上慰霊参加報告の件
[委員長報告]
1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 令和7年度北方領土返還要求運動強調月間に関する報告聴取の件
[北方領土対策本部北方領土対策局長報告]
1. 2025北方領土返還要求北海道・東北国民大会出席及び啓発街頭行進参加の件 [決定]

質 問

1. 小林 雄志 委員（自民）
～ロシア200海里水域における漁業の安全操業対策について

■9月3日（水） 開議 午前10時5分
散会 午前10時16分
第8委員会室
委員長 久保秋雄太（自民）

議 事

1. 北方領土洋上慰霊参加報告の件
[委員長報告]
1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 2025北方領土返還要求北海道・東北国民大会出席及び啓発街頭行進参加報告の件
[委員長報告]
1. 北方領土洋上慰霊の実施結果に関する報告聴取の件
[北方領土対策本部北方領土対策局長報告]

質 問

1. 小林 雄志 委員（自民）
～北方領土問題について

■9月8日（月） 開議 午後1時3分
散会 午後1時7分
第8委員会室
委員長 久保秋雄太（自民）

議 事

1. 令和7年度北方領土返還要求運動強調月間の取組に関する報告聴取の件
[北方領土対策本部北方領土対策局長報告]

■10月2日（木） 開議 午後1時3分
散会 午後1時5分
第8委員会室
委員長 久保秋雄太（自民）

議 事

1. 意見案発議の件 [決定]
1. 北方領土返還要求運動滋賀県民会議との意見交換会への出席の件 [決定]

新幹線・総合交通体系 対策特別委員会

■8月6日（水） 開議 午前10時7分
散会 午前10時34分
第9委員会室
委員長 大越 農子（自民）

開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介
1. 委員会運営方法の件 [了承]

議 事

1. 「北海道新幹線建設促進期成会令和7年度総会」出席報告の件 [委員長報告]
1. 北海道運輸交通審議会第1回重点戦略小委員会の開催結果に関する報告聴取の件
[総合政策部次長兼交通政策局長報告]

質 疑

1. 赤根 広介 委員（結志）
～北海道運輸交通審議会第1回重点戦略小委員会の開催結果について

■9月3日（水） 開議 午前10時5分
散会 午前10時43分
第9委員会室
委員長 大越 農子（自民）

議 事

1. 北海道運輸交通審議会第1回地域交通小委員会の開催結果に関する報告聴取の件
[総合政策部次長兼交通政策局長報告]
1. 北海道運輸交通審議会第2回重点戦略小委員会の開催結果に関する報告聴取の件
[総合政策部次長兼交通政策局長報告]
1. 令和7年度航空路線（国内線冬ダイヤ）の動きに関する報告聴取の件

〔航空港湾局長報告〕

1. 新千歳空港における24時間運用に関する報告聴取の件

〔航空港湾局施設管理担当局長報告〕

質 疑

1. 滝口 直人 委員（自民）
～北海道運輸交通審議会第2回重点戦略小委員会の開催結果について
1. 赤根 広介 委員（結志）
～北海道運輸交通審議会第2回重点戦略小委員会の開催結果について

■9月8日（月） 開議 午後1時5分
散会 午後1時35分
第9委員会室
委員長 大越 農子（自民）

議 事

1. 令和7年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 〔総合政策部交通企画監説明〕
1. 「北海道新幹線札幌延伸に伴う鉄道物流のあり方に関する有識者検討会議（第6回）」の開催結果に関する報告聴取の件
〔交通政策局物流担当局長報告〕

質 疑

1. 滝口 直人 委員（自民）
～「北海道新幹線札幌延伸に伴う鉄道物流のあり方に関する有識者検討会議（第6回）」の開催結果について
1. 赤根 広介 委員（結志）
～「北海道新幹線札幌延伸に伴う鉄道物流のあり方に関する有識者検討会議（第6回）」の開催結果について

■10月2日（木） 開議 午後1時6分
散会 午後1時27分
第9委員会室
委員長 大越 農子（自民）

議案審査の結果

議案第12号

空港整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件
(原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件

1. 道内空港の運営の民間委託に係る取組に関する報告聴取の件 〔航空港湾局長報告〕

質 問

1. 吉田 正人 委員（自民）
～新千歳空港の駐車場料金について

人口減少問題・地方分権 改革等調査特別委員会

■8月6日（水） 開議 午前10時5分
散会 午前10時36分
第4委員会室
委員長 白川 祥二（結志）

議 事

1. 地方創生伴走支援制度に関する報告聴取の件
〔地域創生局長報告〕

質 問

1. 広田 まゆみ 委員（民主）
～北海道創生総合戦略における社会減対策の在り方などについて

■9月3日（水） 開議 午前10時5分
散会 午前10時35分
第4委員会室
委員長 白川 祥二（結志）

開議前

1. 委員の議員辞職報告

議 事

1. 議席の一部変更の件 [決定]
1. 令和8年度地方創生国費予算の概算要求の概要に関する報告聴取の件
〔地域創生局長報告〕
1. 市町村総合戦略の推進上の課題等に関する報告聴取の件 〔地域創生局長報告〕

質 問

1. 広田 まゆみ 委員（民主）
～若者をはじめとする社会減対策などについて

■9月8日（月） 開議 午後1時5分
散会 午後1時9分
第4委員会室
委員長 白川 祥二（結志）

議 事

1. 第3期北海道創生総合戦略の見直し方針に関する報告聴取の件 [地域創生局長報告]

■10月2日(木) 開議 午後1時5分
散会 午後1時17分
第4委員会室
委員長 白川 祥二(結志)

議 事

1. 道内調査実施の件 [決定]
1. 道から市町村等への事務・権限移譲の状況に関する報告聴取の件 [地域創生局長報告]

質 問

1. 千葉 真裕 委員(自民)
～地方創生伴走支援制度について

子ども政策調査特別委員会

■8月6日(水) 開議 午前10時7分
散会 午前10時39分
第6委員会室
委員長 菅原 和忠(民主)

開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介
1. 委員会運営方法の件 [了承]

議 事

1. 全国里親大会北海道大会開催に関する報告聴取の件
[子ども政策局子育て支援担当局長報告]

質 問

1. 真下 紀子 委員(共産)
～保育関係施策について

■9月3日(水) 開議 午前10時4分
散会 午前10時55分
第6委員会室
委員長 菅原 和忠(民主)

議 事

1. 北海道困難な問題を抱える女性への支援等に関する基本計画の推進状況に関する報告聴取の件
[子ども政策局子育て支援担当局長報告]

質 疑

1. 石川 さわ子 委員(結志)
～北海道困難な問題を抱える女性への支援等に関する基本計画の推進状況について
1. 真下 紀子 委員(共産)
～北海道困難な問題を抱える女性への支援等に関する基本計画の推進状況について

質 問

1. 和田 敬太 委員(自民)
～新生児マススクリーニング検査について
1. 山崎 真由美 委員(維新)
～子どもの体験活動について

■9月8日(月) 開議 午後1時4分
散会 午後1時12分
第6委員会室
委員長 菅原 和忠(民主)

議 事

1. 「北海道債権管理条例に基づく債権放棄の報告(保健福祉部所管分)」に関する報告聴取の件 [保健福祉部次長報告]
1. 令和6年度北海道障がい者及び障がい児の権利擁護並びに障がい者及び障がい児が暮らしやすい地域づくりの推進に関する条例に関する施策の推進状況に関する報告聴取の件
[保健福祉部次長兼
子ども施策連携担当局長報告]

■10月2日(木) 開議 午後1時4分
散会 午後1時20分
第6委員会室
委員長 菅原 和忠(民主)

議 事

1. 「こどもの虐待防止推進全国フォーラムwith
ほっかいどう」出席の件 [決定]

質 問

1. 小泉 真志 委員(民主)
～子どもの権利について

食と観光調査特別委員会

■ 8 月 6 日（水） 開議 午前10時 7 分
散会 午前10時32分
第 5 委員会室
委員長 畠山みのり（民主）

開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介
1. 委員会運営方法の件 [了承]

議 事

1. ウポポイ（民族共生象徴空間）開業 5 周年記念式典出席報告の件 [委員長報告]
1. 北海道宿泊税の新設に係る国との協議に関する報告聴取の件 [観光局観光事業担当局長報告]
1. 北海道宿泊税による施策の検討に向けた地域意見交換会の実施結果に関する報告聴取の件 [観光局観光事業担当局長報告]
1. 「第 2 次北海道食品ロス削減推進計画」の骨子案と取組の視点に関する報告聴取の件 [食の安全・みどりの農業推進局長報告]

質 問

1. 荒当 聖吾 委員（公明）
～イベントの地域間連携について

■ 9 月 3 日（水） 開議 午前10時 4 分
散会 午前10時 8 分
第 5 委員会室
委員長 畠山みのり（民主）

議 事

1. 令和 6 年度北海道観光入込客数調査結果に関する報告聴取の件 [観光局長報告]

■ 9 月 8 日（月） 開議 午後 1 時 4 分
散会 午後 1 時25分
第 5 委員会室
委員長 畠山みのり（民主）

議 事

1. 次期「北海道観光のくにつくり行動計画（骨子）」に関する報告聴取の件 [観光局長報告]
1. 次期「北海道アウトドア活動振興推進計画（骨子）」に関する報告聴取の件 [観光局誘客担当局長報告]

1. 「宿泊税充当施策の基本的な考え方（骨子）」に関する報告聴取の件 [観光局観光事業担当局長報告]
1. I Rに係る市町村意向調査結果概要に関する報告聴取の件 [観光局長報告]
1. 北海道食の輸出拡大戦略＜第Ⅲ期＞の推進状況に関する報告聴取の件 [食関連産業局長報告]

■10月 2 日（木） 開議 午後 1 時 4 分
散会 午後 1 時10分
第 5 委員会室
委員長 畠山みのり（民主）

議 事

1. 海外悪性伝染病への対応に関する報告聴取の件 [食の安全・みどりの農業推進局長報告]

予算特別委員会

■ 9月24日（水） 開会 午後4時59分
散会 午後5時7分
第1委員会室
委員長 太田 憲之（自民）

- ① 委員長に太田憲之委員（自民）、副委員長に広田まゆみ委員（民主）を選出。
- ② 付託議案に対する審査方法について、2分科会を設置し、質疑を行うこととし、第1分科会は委員13人、所管は総務部、総合政策部、環境生活部、保健福祉部、出納局、企業局、道立病院局、選挙管理委員会、人事委員会、公安委員会及び監査委員、第2分科会は委員13人、所管は経済部、農政部、水産林務部、建設部、教育委員会、労働委員会、収用委員会、海区漁業調整委員会、連合海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会とすることに決定。
- 各分科会に付託する議案は、別紙付託議案一覧のとおりとすることに決定。
- 各分科会において保留となった事項については、本委員会において総括質疑を行うことに決定。
- ③ 分科委員の選任について、各分科会の委員は、別紙分科委員名簿のとおりとすることに決定。

○第1分科会（委員13人）

伊東 尚悟（自民）	鶴羽芳代子（自民）
早坂 貴敏（自民）	田中 勝一（民主）
海野 真樹（公明）	宮崎アカネ（民主）
佐々木大介（自民）	浅野 貴博（自民）
畠山みのり（民主）	真下 紀子（共産）
赤根 広介（結志）	花崎 勝（自民）
中司 哲雄（自民）	

○第2分科会（委員13人）

木下 雅之（自民）	黒田 栄継（自民）
角田 一（自民）	鈴木 仁志（民主）
寺島 信寿（公明）	川澄宗之介（民主）
鈴木 一磨（民主）	滝口 直人（自民）
佐藤 禎洋（自民）	清水 拓也（自民）
新沼 透（結志）	広田まゆみ（民主）
富原 亮（自民）	

- ④ 分科委員長及び分科副委員長について、各分科会は、分科委員長及び分科副委員長各1人を選任することに決定。

- ⑤ 審査日程について、別紙日程表により行うことに決定。なお、各分科会の1日の質疑・質問時間は2時間45分を基本とし、また、午前、午後の別があるときは、午前1時間、午後1時間45分を基本とすることに決定。
- ⑥ 質疑・質問の方法等について、通告の形式により行うこと、発言の順位は本会議における一般質問に準じることに決定。
- ⑦ 議席について、別紙議席表のとおりとすることに決定。
- ⑧ 理事会の設置について、本委員会の運営に当たって、正・副委員長、各分科会の正・副委員長及び分科会正・副委員長の配分のない会派から1人の理事をもって構成する理事会を設置し、その協議により運営することに決定。なお、諸派についても理事会に出席願うこととし、委員長の許可を得て発言することができるものとすることに決定。
- 理事に、浅野貴博委員（自民）、佐藤禎洋委員（自民）、川澄宗之介委員（民主）、宮崎アカネ委員（民主）、新沼透委員（結志）、海野真樹委員（公明）を選出。
- ⑨ 委員の異動等について、申出は原則、当日の理事会開催前までに提出することとし、委員の交代は議長の辞任許可及び補充指名を受けること、分科委員の所属変更は、委員長の承認を受けることに決定。
- ⑩ 委員外議員の発言の取扱いについて、発言の申し出があった場合には、委員会に諮り決定することとし、発言を許可する場合は、委員の質疑・質問終了後の発言とすることに決定。

第1分科会

■ 9月24日（水） 開会 午後5時9分
散会 午後5時17分
第1委員会室
第1分科委員長
浅野 貴博（自民）

- ① 分科委員長に浅野貴博委員（自民）、分科副委員長に宮崎アカネ委員（民主）を選出。

- ② 付託議案、審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。
- ③ 理事に、佐々木大介委員（自民）、田中勝一委員（民主）、赤根広介委員（結志）、海野真樹委員（公明）を選出。

■ 9月26日（金） 開議 午前10時
散会 午後5時11分
第2委員会室
第1分科委員長
浅野 貴博（自民）

- ① 公安委員会所管に対する質疑に入り、
佐々木 大介 委員（自民）から、
- 1 収入証紙の廃止について
- 等について質疑、意見及び要望があり、総務部長他から答弁があつて、公安委員会所管に関する質疑を終結。

- ② 保健福祉部所管に対する質疑に入り、
伊東 尚悟 委員（自民）から、
- 1 高齢者支援施策について
- 2 依存症対策の取組について
- 3 地域医療の確保について
- 4 災害医療について
- 5 歯・口腔の健康づくり8020推進条例の推進について
- 6 感染症対策について
- 等について

- 宮崎 アカネ 委員（民主）から、
- 1 地域医療の確保について
- 2 陣痛タクシーについて
- 等について

- 鶴羽 芳代子 委員（自民）から、
- 1 緊急避妊薬について
- 2 ケアラー支援について
- 3 手話施策について
- 4 子ども施策について
- 5 児童虐待対応について
- 等について

- 畠山 みのり 委員（民主）から、
- 1 北海道社会的養護自立支援拠点事業について
- 等について

- 佐々木 大介 委員（自民）から、
- 1 在留外国人の国民健康保険加入について
- 等について

- 赤根 広介 委員（結志）から、
- 1 防災・減災対策について
- 2 医療政策について
- 等について

- 海野 真樹 委員（公明）から、
- 1 地域子育て支援拠点事業について
- 2 配偶者暴力加害者プログラムについて
- 3 認知症施策について
- 4 新型コロナウイルス感染症について
- 5 医療機関への経営支援について
- 等について

- 真下 紀子 委員（共産）から、
- 1 看護師不足対策について
- 2 介護人材確保等について
- 3 出産・育児への支援等について
- 4 貧困・生活困窮者支援等について
- 5 旅館業法における監査等について
- 等について質疑、意見及び要望があり、保健福祉部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、保健福祉部所管に関する質疑を終結。

■ 9月29日（月） 開議 午後1時
散会 午後5時31分
第2委員会室
第1分科委員長
浅野 貴博（自民）

- ① 環境生活部所管に対する質疑に入り、
佐々木 大介 委員（自民）から、
- 1 ヒグマ対策について
- 2 持続可能な水道事業の構築について
- 3 大雨に伴う流木の処理について
- 4 女性活躍について
- 5 第2次北海道アイヌ政策推進方策について
- 6 循環資源利用促進税事業について
- 7 消費者団体訴訟制度について
- 等について

- 田中 勝一 委員（民主）から、
- 1 市街地におけるヒグマ対策について
- 2 水道管の老朽化対策について
- 等について

中司 哲雄 委員（自民） から、

- 1 ヒグマ生息数の管理とハンターの育成について

等について

宮崎 アカネ 委員（民主） から、

- 1 水道事業の基盤強化について

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 野生鳥獣対策について

等について

海野 真樹 委員（公明） から、

- 1 安全で安心な地域づくりについて
- 2 ヒグマ対策について
- 3 縄文世界遺産の活用について
- 4 スポーツ振興について
- 5 自然環境保全と再生可能エネルギーの取組について

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 ヒグマ対策について

等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、環境生活部所管に関する質疑を終結。

■ 9月30日（火） 開議 午前10時
閉会 午後5時26分
第2委員会室
第1分科委員長
浅野 貴博（自民）

① **総合政策部所管に対する質疑**に入り、

早坂 貴敏 委員（自民） から、

- 1 水資源保全条例について
- 2 特定地域づくり事業協同組合制度について
- 3 国家戦略特区の活用について
- 4 交通政策について

等について

田中 勝一 委員（民主） から、

- 1 開発行為等について
- 2 J R・バスの路線維持について

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 交通政策について
- 2 地方創生について

等について

海野 真樹 委員（公明） から、

- 1 航空政策について

等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長兼地域振興監他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、総合政策部所管に関する質疑を終結。

② **出納局所管に対する質疑**に入り、

佐々木 大介 委員（自民） から、

- 1 収入証紙の廃止について

等について質疑、意見及び要望があり、会計管理者兼出納局長他から答弁があって、出納局所管に関する質疑を終結。

③ **人事委員会所管に対する質疑**に入り、

田中 勝一 委員（民主） から、

- 1 人事委員会勧告について

等について質疑、意見及び要望があり、事務局長他から答弁があって、人事委員会所管に関する質疑を終結。

④ **総務部所管に対する質疑**に入り、

伊東 尚悟 委員（自民） から、

- 1 ファシリティマネジメント推進方針の見直し等について

- 2 指定管理者制度について

- 3 赤れんが庁舎について

- 4 人事施策について

- 5 行財政運営について

- 6 大雨に係る防災対策について

等について

宮崎 アカネ 委員（民主） から、

- 1 女性活躍推進について

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 防災・減災対策について

等について

畠山 みのり 委員（民主） から、

- 1 北海道ファシリティマネジメント推進方針の見直しについて

- 2 泊原発事故時の避難体制について

等について

海野 真樹 委員（公明） から、

- 1 津波避難施設等について

- 2 私学振興について

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 宿泊税の徴税等について
- 2 防災対策について

等について質疑、意見及び要望があり、総務部長兼北方領土対策本部長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、総務部所管に関する質疑を終結。

第 2 分科会

■ 9月24日（水） 開会 午後 5 時 9 分
散会 午後 5 時 18 分
第 3 委員会室
第 2 分科委員長
佐藤 禎洋（自民）

- ① 分科委員長に佐藤禎洋委員（自民）、分科副委員長に川澄宗之介委員（民主）を選出。
- ② 付託議案、審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。
- ③ 理事に、滝口直人委員（自民）、鈴木仁志委員（民主）、新沼透委員（結志）、寺島信寿委員（公明）を選出。

■ 9月26日（金） 開議 午前 10 時
散会 午後 6 時 11 分
第 3 委員会室
第 2 分科委員長
佐藤 禎洋（自民）

- ① **建設部所管に対する質疑**に入り、
木下 雅之 委員（自民） から、
 - 1 開発行為等違反事案への対応について
 - 2 建設産業の振興について
 - 3 下水道施設の老朽化対策について等について

鈴木 一磨 委員（民主） から、

- 1 河川整備等について
 - 2 道路整備等について
- 等について

新沼 透 委員（結志） から、

- 1 太陽光発電・風力発電設備整備と景観について
- 等について

寺島 信寿 委員（公明） から、

- 1 道道の除排雪について
- 2 道営住宅について

等について質疑、意見及び要望があり、建設部長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、建設部所管に関する質疑を終結。

- ② **水産林務部所管に対する質疑**に入り、
滝口 直人 委員（自民） から、

- 1 ホタテガイ漁業について
 - 2 資源管理について
 - 3 ブルーカーボンの推進について
 - 4 森林由来クレジットについて
 - 5 道産建築材の利用拡大について
 - 6 森林法における伐採届について
- 等について

鈴木 仁志 委員（民主） から、

- 1 林野火災について
 - 2 ナラ枯れについて
 - 3 未整備森林について
 - 4 シシャモの資源状況について
- 等について

新沼 透 委員（結志） から、

- 1 アキサケの資源対策について
 - 2 ホタテ漁業について
 - 3 林業人材の確保について
 - 4 林地開発行為等について
- 等について

広田 まゆみ 委員（民主） から、

- 1 100年先の森を守る林地開発許可について
 - 2 自伐型林業について
 - 3 漁業経営体の育成・人材確保について
 - 4 ブルーカーボンなどについて
- 等について

寺島 信寿 委員（公明） から、

- 1 米国関税における道産水産物の輸出への影響について
 - 2 密漁対策について
 - 3 林地開発行為について
- 等について質疑、意見及び要望があり、水産林務部長他から答弁があって、水産林務部所管に関する質疑を終結。

③ 農政部所管に対する質疑に入り、

黒田 栄継 委員（自民）から、

- 1 大雨による農業被害について
 - 2 鳥獣による農業被害防止対策について
 - 3 全国和牛能力共進会北海道大会について
 - 4 高病原性鳥インフルエンザ対策について
 - 5 ジャガイモシロシストセンチュウの緊急防除について
 - 6 本道における施設園芸の振興について
 - 7 持続可能な畑作農業の推進について
- 等について

鈴木 仁志 委員（民主）から、

- 1 ガガイモについて
 - 2 種バレイショについて
 - 3 陸稲について
 - 4 客土について
- 等について

角田 一 委員（自民）から、

- 1 農業における廃プラスチック対策について
- 等について

鈴木 一磨 委員（民主）から、

- 1 気候変動対策等について
 - 2 営農飲雑用水の確保について
 - 3 農地流動化対策について
 - 4 生産基盤の強化について
 - 5 酪農対策について
 - 6 野生鳥獣による農業被害の防止対策について
 - 7 米の需給について
- 等について

新沼 透 委員（結志）から、

- 1 北海道酪農・肉用牛生産近代化計画について
- 等について

寺島 信寿 委員（公明）から、

- 1 温暖化対策について
- 等について質疑、意見及び要望があり、農政部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、農政部所管に関する質疑を終結。

■ 9月29日（月） 開議 午後1時
散会 午後4時16分
第3委員会室
第2分科委員長
佐藤 禎洋（自民）

① 経済部所管に対する質疑に入り、

清水 拓也 委員（自民）から、

- 1 宿泊税の使途について
 - 2 人材確保支援事業について
 - 3 再生可能エネルギーについて
 - 4 統合型リゾートについて
 - 5 泊発電所について
- 等について

川澄 宗之介 委員（民主）から、

- 1 宿泊税について
- 等について

角田 一 委員（自民）から、

- 1 れんが産業の維持支援・技術継承と資格の在り方について
 - 2 千歳川流域におけるPFAS対策について
- 等について

鈴木 一磨 委員（民主）から、

- 1 泊原発再稼働について
 - 2 核ごみ最終処分地問題について
 - 3 IRについて
 - 4 物価高騰対策について
- 等について

富原 亮 委員（自民）から、

- 1 食産業の振興について
- 等について

新沼 透 委員（結志）から、

- 1 物価高騰について
- 2 北海道観光のくにつくり行動計画について
- 3 宿泊税について
- 4 IRについて
- 5 ゼロカーボンについて
- 6 泊発電所3号機の再稼働について

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長他から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

■ 9月30日（火） 開議 午前10時
閉会 午後5時13分
第3委員会室
第2分科委員長
佐藤 禎洋（自民）

① 経済部所管に対する質疑を継続し、

滝口 直人 委員（自民）から、

- 1 ワイン産地の形成について

等について

寺島 信寿 委員（公明） から、

- 1 経済対策について
- 2 宿泊税について
- 3 物価上昇を上回る賃上げについて
- 4 労働政策について
- 5 スタートアップへの支援について

等について

広田 まゆみ 委員（民主） から、

- 1 地域共生型新エネルギーの導入促進について
- 2 ゼロカーボン推進のためのデジタル技術の活用について

等について

山崎 真由美 議員（維新） から、

- 1 ヘルシーD oについて

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、経済部所管に関する質疑を終結。

② 教育委員会所管に対する質疑に入り、

木下 雅之 委員（自民） から、

- 1 公立高等学校配置計画案について
- 2 地域医療を支える人づくりプロジェクト事業について
- 3 教員の確保について
- 4 ICT活用の推進について

等について

川澄 宗之介 委員（民主） から、

- 1 学校ICT支援員・教育について
- 2 学校給食等について
- 3 次期学習指導要領を見据えた評価等について

等について

角田 一 委員（自民） から、

- 1 北海道高等学校遠隔授業配信センターについて
- 2 北海道における金融教育について
- 3 教員の不祥事の防止について
- 4 学校における防災教育について
- 5 部活動の地域移行について
- 6 児童生徒の自殺予防について

等について

新沼 透 委員（結志） から、

- 1 児童生徒の自殺について

等について

林 祐作 委員（自民） から、

- 1 旭川養護学校について

等について

寺島 信寿 委員（公明） から、

- 1 公立高等学校配置計画について
- 2 道立高校における暑さ対策について
- 3 生成AIについて

等について

山崎 真由美 議員（維新） から、

- 1 全国中学校体育大会について
- 2 北海道立教育研究所について

等について質疑、意見及び要望があり、教育長他から答弁があつて、教育委員会所管に関する質疑を終結。

予算特別委員会

■10月1日（水） 開議 午前10時
閉会 午後4時49分
第1委員会室
委員長 太田 憲之（自民）

① 各分科委員長から、それぞれ分科会における審査の経過について報告。

② 各分科会において保留された事項について、

知事に対する総括質疑に入り、

佐々木 大介 委員（自民） から、

- 1 ヒグマ対策について
- 2 在留外国人の国民健康保険加入について
- 3 宿泊税の使途について
- 4 統合型リゾートについて
- 5 再生可能エネルギーについて
- 6 開発行為等違反事案への対応について

等について

鈴木 一磨 委員（民主） から、

- 1 開発行為等について
- 2 地域医療の確保について
- 3 物価高騰対策について
- 4 宿泊税について
- 5 泊原発再稼働について
- 6 核ごみ最終処分地問題について
- 7 市街地におけるヒグマ対策について
- 8 米の需給について

9 北海道ファシリティマネジメント推進方針の
見直しについて

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 野生鳥獣対策について
- 2 物価高騰について
- 3 宿泊税について
- 4 I Rについて
- 5 防災・減災対策について

等について

寺島 信寿 委員（公明） から、

- 1 医療機関への経営支援について
- 2 安全で安心な地域づくりについて
- 3 自然環境保全と再生可能エネルギーの取組に
ついて
- 4 航空政策について
- 5 津波避難施設等について
- 6 経済対策について
- 7 物価上昇を上回る賃上げについて

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 防災対策について
- 2 宿泊税の徴税等について

等について質疑、意見及び要望があり、知事から答弁があつて、
総括質疑を終結。

- ③ 付託議案に対する意見調整は、理事会で行う
ことに決定。
- ④ 理事会において付託議案に対する意見調整の
結果、議案第1号ないし第3号を原案のとおり
可決することを諮り、いずれも異議なく決定。
- ⑤ 付託議案に対する委員長報告については、委
員長に一任することに決定。
- ⑥ 委員長から、付託案件に対する審査の終了に
当たり、挨拶があつて閉会。

北海道議会議席表

令和7年9月

自民党・道民会議
53名

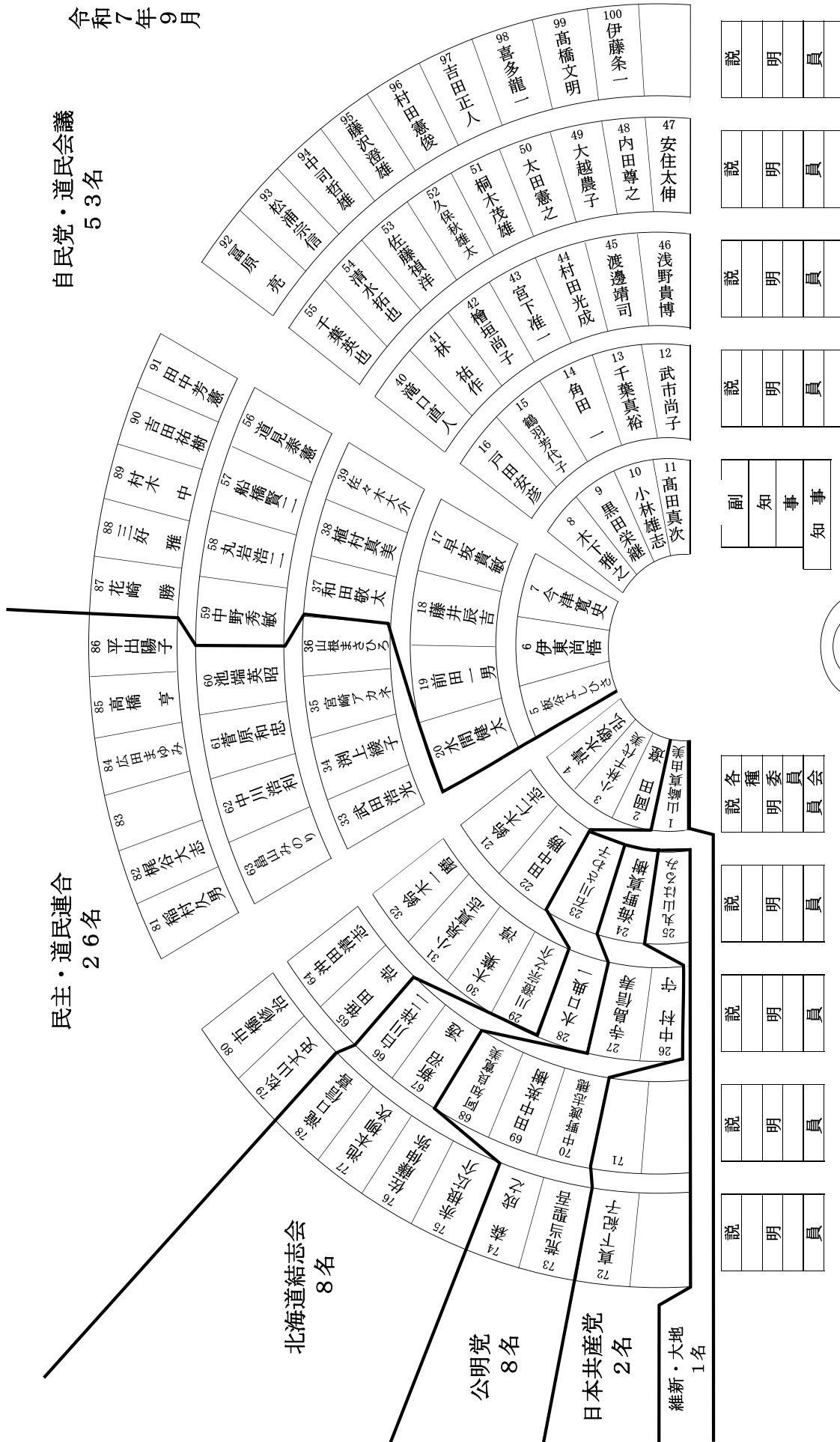
民主・道民連合
26名

北海道結志会
8名

公明党
8名

日本共産党
2名

維新・大地
1名



演壇

事務局職員

議長 事務局長

8月の出来事

- 4日 ○厚生労働省の審議会は労使代表らが出席し、今年度の最低賃金引き上げ額の目安を全国平均で時給63円と決定し、福岡厚生労働大臣に答申した。目安額は過去最大。地域別では、東京・大阪・愛知などAランク6都府県が63円、北海道・兵庫・福岡などBランク28道府県が63円、青森・高知・沖縄などCランク13県が64円となった。
- 5日 ○北海道教育委員会は、野幌高校、当別高校、小樽高等支援学校で地域活性化を目的としたクラウドファンディングを開始。CFサイト「ACT NOW」で各校30万円を上限に寄付を募り、道のふるさと納税制度を活用して配分する。
- 北海道は札幌市、千歳市、北海道大学、ラピダスなどで構成する「北海道半導体システム形成推進会議」の初会合を札幌市内で開催。2027年度までに北大に半導体試作製造施設「プロトタイピングラボ」を整備する方針を確認した。
- 国・北海道・日高・十勝の関係自治体で構成する日高山脈襟裳十勝国立公園協議会は日高振興局で総会を開催。同国立公園の将来ビジョンを「原生的自然の保護」「利用者に応じた自然体験の質の確保」「連携・協働による管理運営」の三点で策定した。
- 6日 ○総務省は住民基本台帳を基に今年1月時点の日本の人口を発表。総人口は1億2,433万人で前年より0.44%減。日本人は90万人減(0.75%減)、外国人は35万人増(10.65%増)で、外国人は367万人と過去最多。うち約2割が東京都、1割が大阪府・愛知県に居住。台湾TSMCの九州進出に伴い、熊本・長崎・佐賀で外国人住民が前年比約20%増加した。
- 15日 ○米露首脳がロシアのウクライナ侵攻後初めて対面会談を実施。主な議題はウクライナ停戦の可否。会談後に共同記者会見を行い、停戦合意には至らなかったが、対話継続を確認。トランプ大統領は合意の場合、欧州諸国とウクライナの下承を得る意向を示した。
- 20日 ○ローマ字表記をこれまでの日本語発音に近い「訓令式」から、英語話者に近い「ヘボン式」に統一することを決定。実社会で一般的なヘボン式を教育現場でも採用し、長音記号もマクロン(伸ばし棒)で統一。ただし「Tokyo」「Judo」など固有名詞化した訓令式表記は継続する方向。
- 22日 ○横浜市で8月20日から開かれていた「第9回アフリカ開発会議(TICAD9)」は22日午前、成果文書「横浜宣言」を採択し閉幕。宣言では日本とアフリカの官民連携によるAIなど技術活用の経済成長支援を打ち出し、米国の関税措置による影響を受ける中、多角的貿易体制の重要性を強調した。
- 23日 ○日韓首脳会談でイ・ジェミョン大統領が初訪日し、石破首相と会談を実施。1965年の日韓国交正常化以降の基盤を踏まえ、未来志向で安定的な日韓関係の発展を目指すことで一致。17年ぶりの日韓共同文書を取りまとめ、友好的な会談となった。
- 26日 ○横浜市教育委員会は教職員の性犯罪対策として抜本改革を発表。盗撮や画像のグループチャット共有で現職校長らが逮捕・起訴されたことを受け、「安全・安心な学校環境の総合対策」として研修強化、私用スマホの業務利用禁止、隠しカメラ探知機の導入などを実施する。
- 29日 ○日本産科婦人科学会は体外受精による出生数が全体の1割に増加したと発表。2023年度は85,048人で過去最多。総出生数72万7,277人のうち11%が体外受精。2022年から体外受精は公的医療保険の適用対象となっている。
- 石破首相はインドのモディ首相と首相官邸で約1時間半会談。日本の対印民間投資10兆円、5年間で50万人の双方向の人材交流を目標とする10年間の協力の方向性をまとめた「共同ビジョン」を策定。経済安全保障やAIに関する協力枠組み創設でも合意し、共同声明を発表した。

9月の出来事

- 2日 ○2024年度に北海道を訪れた外国人観光客数は前年度比20.7%増の282万7千人に上り、コロナ禍前の2018年度に次ぐ過去2番目の多さとなった。円安の影響やアジア圏を中心とする北海道への高い関心が全体を押し上げた。
- 3日 ○中国で抗日戦勝80周年の軍事パレードが開催され、ロシアのプーチン大統領、北朝鮮の金正恩総書記のほか、東南アジアや中東の24か国の首脳が出席した。抗日勝利を祝う催しだが、アメリカをはじめとした西側諸国を念頭に置いた結束集会となり、西側諸国の関係者はそろって出席を見送った。
- 4日 ○日米関税協定をめぐる合意文書を締結。自動車を含め対日関税を最大15%に抑える。合意は7月に成立していたが、文書化されていなかったため、今回の締結で4月から続いていた交渉が決着した。また、日本政府による米国への投資協定も締結され、累計投資額は81兆円(5,500億ドル)に達した。
- 5日 ○文科省特別部会は2030年代の学習指導要領の方向性を提示。「情報活用能力の抜本的な向上」を掲げ、デジタル学習基盤の効果的活用を主体的な学びに不可欠と定義。小学校の「総合的な学習の時間」に生成AIの活用を含む情報技術教育を導入。中学校では「技術・家庭科」を分離し、情報技術に特化した「情報・技術科」を新設する。
- 中野洋昌国土交通相は閣議後記者会見で、北海道新幹線札幌延伸に伴いJR北海道から経営分離される函館線函館～長万部間の貨物路線に関する有識者会議の最終報告について、延伸延期を受け「時期も変わる見込み」と述べた。
- 6日 ○秋篠宮家の長男・悠仁さまが19歳の誕生日を迎え、成年皇族となる「成年式」に臨まれた。午後には天皇・皇后両陛下にあいさつする「朝見の儀」に臨み、「成年皇族としての責務の重さを自覚し、さらに勉学に励み経験を積み、ご恩に報いたい」と抱負を語られた。
- 12日 ○北海道教育委員会は道立学校253校の教職員を対象に、私用スマートフォンの教室持ち込みを原則禁止とする方針を決定。各市教委にも参考としたルールづくりを求めた。
- 15日 ○敬老の日に合わせて、総務省が高齢者統計を発表。9月現在、日本国内の65歳以上は3,619万人で全人口の29.4%を占め、世界最高水準。2070年には38.7%に達する見通し。
- 16日 ○北海道は基準地価(7月1日現在)を発表。住宅地は建築費高騰や人口減少で0.2%減となり、5年ぶりに下落。商業地は上昇したが、全用途では横ばい。専門家は「郊外住宅地の下落が来年以降も続く可能性」を指摘。
- 19日 ○米ボストン大学で「イグ・ノーベル賞」が発表され、日本人研究者が生物学賞を受賞。テーマは「シマウマ模様を描いた牛がハエに刺されにくいかを調べた研究」。黒毛牛に白いスプレーで幅4～5センチのしま模様を描き、比較実験を行った。
- 21日 ○北海道太平洋側に低気圧が接近し、21日午前3時10分に釧路・十勝管内で道内初の線状降水帯が確認。20日夜から21日早朝にかけ、道東や道央を中心に暴風雨に見舞われた。
- 25日 ○JICA(国際協力機構)は、「アフリカ・ホームタウン」事業を撤回。ナイジェリア政府に移民政策と誤解されたほか、名称が趣旨を誤解させ、自治体に問い合わせが相次ぎ混乱を招いた。
- 北海道は欧州観光客誘致イベントをドイツ・フランス・英国で開催。直行便がなく欧州宿泊者は1%台にとどまるが、自然や文化の魅力、オーバーツーリズムが限定的である点を強調し、多様化を狙う。
- 30日 ○日韓シャトル外交の一環として石破首相が訪韓し、韓国のイ・ジェミョン大統領と首脳会談を実施。少子高齢化など両国の共通課題について意見交換を行った。

10月の出来事

- 1日 ○最低賃金が改定され（地域によって適用日は異なる）、47都道府県すべてで時給1,000円を超えた。最も高い東京都は1,226円、最も低い沖縄県・宮崎県・高知県は1,023円。北海道は1,075円、全国平均は1,121円。最低賃金はパート・アルバイトだけでなく、月給制正社員の賃金目安としても使われる。
- 外免切替制度が厳格化。観光ビザで一時滞在中の外国人がホテルを居住地として免許切り替えを行う事例や交通事故が相次いだため、制度改正が実施された。今後は住民票を持つ外国人（観光ビザ以外で滞在する外国人）に事実上制限される。
- 2日 ○北海道教育委員会は2026～2028年度の公立高校配置計画を決定。美瑛高校を28年度に募集停止とし、釧路商業と釧路明輝を再編統合。校舎は26年度に決定する。中卒者の動向を踏まえ、26年度は栗山や留萌など10校で各1学級増設する。
- 6日 ○スウェーデンのカロリンスカ研究所は、2025年のノーベル生理学・医学賞を、坂口志文・大阪大学特任教授（74）ら3人に授与すると発表した。坂口氏は免疫反応を抑えるブレーキ役となる「制御性T細胞」を発見。アレルギーや1型糖尿病などの自己免疫疾患、がんといった病気の新たな治療法の開発に道を開いた。
- 8日 ○文部科学省中央教育審議会部会は、大学・大学院を合わせて最短5年で修了できる新制度案を提示。2026年度開始を目指す。大学4年間と大学院2年間のカリキュラムを統合し、修士号を効率的に取得できる仕組み。日本は他国に比べ修士卒が少ないことが背景にある。
- スウェーデン王立科学アカデミーは、2025年のノーベル化学賞を、極小の穴が無数に開いた多孔性材料「金属有機構造体」（MOF）を開発した北川進・京都大特別教授（74）ら3人に授与すると発表した。MOFは特殊な構造を生かして狙った気体を出し入れでき、天然ガスなどの貯蔵や温室効果ガスの分離など、様々な分野への応用が期待される点が評価された。
- 9日 ○イスラエルとイスラム主義組織ハマスは米国提案のパレスチナ自治区ガザの和平計画の「第1段階」となる戦闘停止に合意した。ハマスは生存する人質全員を解放し、遺体を段階的に返還している。
- 10日 ○石破首相が戦後80年談話を発表。従来談話を踏襲しつつ「戦争に発展した理由」に詳細言及。文民統制の不在、議会の機能不全、メディアのナショナリズム高揚報道を問題点として挙げた。抑止力（自衛隊）を否定しない一方、政府の責任を強調。誤った判断を防ぐ役割として議会とメディアの重要性を説いた。
- 13日 ○大阪・関西万博が閉幕。総来場者数は2,901万人、うち一般来場者は2,557万人。事前想定の2,820万人を下回った。前半は1日10万人台と予約枠が余り、後半は連日20万人台で予約枠が不足する状況となった。
- 16日 ○大相撲のロンドン公演が15日、ロイヤル・アルバート・ホールで開幕。ロンドン公演は、1991年以来34年ぶり2度目。5日間で計約2万7,000人の観客を動員する盛況となった。
- 19日 ○パリのルーブル美術館で4人組の窃盗団が開館中に侵入し、ティアラなど歴史的な価値が高い宝飾品を盗んで逃走した。被害総額は8,800万ユーロに上った。
- 21日 ○高市早苗氏が新首相に選出され、日本初の女性首相となった。内閣制度140年の歴史で初。公明党が連立離脱したが、日本維新の会と連立を組み、議会過半数を確保した。
- 27日 ○日経平均株価が史上初の5万円を突破。終値は50,512円。高市政権への期待、米中貿易戦争の事実上停戦、米S&P指標の最高値更新などが追い風となった。

その先の、道へ。北海道

北海道議会時報
第77巻第3号



編集 北海道議会事務局政策調査課

〒060-0002

札幌市中央区北2条西6丁目

TEL 011-204-5691

E-Mail gikai.seisaku1@pref.hokkaido.lg.jp

発行 令和8年（2026年）3月3日